

りつめい

題字・末川 博名誉総長

立命館大学校友会報

R Alumni

立命館大学校友会

No. 260 2015 APRIL

R Alumni

りつめい No.260/2015年4月号

発行所/立命館大学校友会/年4回発行
発行人/村上健治
編集人/加藤美佐子
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1
Tel.075(813)8216 Fax.075(813)8217
URL: <http://alumni.ritsumeijp>
E-mail: alumni@st.ritsumeijp



【巻頭特集】
特別対談
新総長 × 校友会長

“ウラトモエ”という新ジャンル
サクソ、クラリネット奏者
輝くひと
浦 朋恵さん(04文)

“ウラトモエ”という新ジャンル

踊りたくなる明るさに、どこか懐かしい感じ。ルーツはアメリカのリズム・アンド・ブルースか。いや、日本の歌謡曲のようでもあるぞ、と浦朋恵さんのCDを聴く。ところがライブに行くと、その日はロックだった。バンドで7人の男たちを従え、仰け反ってバリトンサックスを吹きまくる姿に、ロッカーたちも大喜び!「浦さんのジャンルは何?」と聞くと、「うーん、何やる(笑)」。

高校生の頃は音楽大学を目指す、いわゆる“正統派”だった。ところが文化祭でアルゼンチンのバンドと出会い、南米の大地を思わせる音楽を聴いて、目指す世界が一変。以降、世界中の民族音楽を聴き漁った。興味は深まり、音楽と社会の関係性を研究しようと立命館大学へ。民族音楽サークルでユダヤ音楽に触れ、ちんどん屋に加わってクラリネットを吹いた。卒業後は就職したが、音楽活動との両立に悩み、「プロに挑戦しないまま後悔したくない」と一年で退職した。

さて、音楽一本!迷いのなくなった浦さんは、会いたいと思った海外のミュージシャンたちに次々と連絡。返信が来るや否や、その国へポーンと飛んで行った。相手の方は本当に来るとは思わず、驚かれることもしばしばだったとか。それでも彼女の行動力と人懐っこさに感心したのか、みんな快くレッスンを引き受けてくれたという。

ある日、師事したミュージシャンに「あなたは伝統音楽より、オリジナルの音楽をやるべきだ」と言われ、自分の音楽をつくらうと決意。これまで吸収した、国も時代もバラバラの音楽が溶け合って、“自分らしさ”ができた。その個性がおもしろいやん!ということで、共演者にはムッシュかまやつ、ゴンチチのチチ松村など、そうそうたる顔ぶれがずらり。共演する人によって、ジャンルも軽々と超えていく。「演奏は会話と同じ。何人が集まった時に何も表現しなければ、あの人は何やったんやろ?で終わってしまう。でも『自分のスタイルは、こんな感じです』と話しかけるように演奏すれば、ちゃんと相手からも返ってきます」。

彼女の音楽は、世界中の音楽と、人との出会いでつくられている。「国や言葉に関係なく、耳にして楽しいと思ってもらえる。そんな自分の音楽をつかっていきたいですね」。これ、と既存のジャンルで言えないのが、浦朋恵流。

(写真・河上良 文・斎藤万里絵)



サックス・クラリネット奏者
浦 朋恵さん ('04文)

輝くひと
92



『Walkin' with Mr. Bimbo』
(マイ・ベスト! / diskunion MYRD 33)
¥2,500 (税込)

 校友会HPで浦さんのライブ映像を配信!

立命館大学校友会報

りつめい APRIL 2015
No.260

03 巻頭特集

【特別対談】新総長×校友会長

01 輝くひと

浦 朋恵さん

08 RITSUMEI INTERVIEW

仙台放送 太田 茂さん

12 立命館の研究者たち

「土の“健康診断”で農業を変える」
生命科学部 久保 幹教授

14 3.11復興への願い

河北新報社 大泉大介さん
「情報発信者を育て、復興の力に」

15 復興支援金芳名録

16 校友会ネットワーク

校友会行事報告
今後の予定

19 校友会未来人材育成基金

20 都道府県・学部校友会 連絡先一覧

22 証明書発行・施設利用連絡先

～立命館はご卒業後もあなたのそばに～

24 学生イベント&スポーツ



映画「僕がジョンと呼ばれるまで」

26 キャンパストピックス

29 +Rな人

大元貴志さん(産社4)

30 INFORMATION

編集室から

校友会長 × 新総長

START!
2015



吉田新総長体制スタート

2015年1月、吉田美喜夫 法務研究科教授が立命館学園の総長・立命館大学長に就任されました。

川口清史前総長からバトンを受け継ぎ、学園のさらなる発展に向け、指揮をとられます。
多様化・グローバル化する社会の中で、立命館に求められているものとは。そして未来の展望は――。
吉田新総長と村上健治校友会長が語り合いました。

立命館と共に 歩んで

村上 …… 吉田総長、この度はご就任おめでとございます。まずは率直な今のお気持ちをお聞かせください。

吉田 …… 今後4年間、総長という重責を担うことになり、身の引きしめる思いがしています。また、「立命館に育てていただいた」という感謝の思いが強く、卒業生として母校の発展のために精一杯力を尽くしたいという気持ちです。

村上 …… 総長は、立命館大学を卒業・修了されて以来、「立命館一筋」で来られたとうかがっています。これまでどのような道のりを歩まれてきたのでしょうか。

吉田 …… 私が立命館大学に入学したのは1968年、ちょうど学園紛争の頃でした。「法律を勉強したい」という思いから法学部に入学し、卒業後は大学院へ進みました。大学院修了後は、「研究者として生きていきたい」と思ったのですが、なかなか就職が決まりませんでした。幸いにも、母校の産業社会学部で労働法の教員として採用され、9年間学生たちの指導にあたった後、法学部へ移りました。全国で法科大学院がスタートした2004年には、法学部に加え、法科大学院でも教壇に立ちました。学内役職としては、2000年から2年間、調査企画室長を務めました。これからの学園をどうしていくのか、長期計画を立てる部署の責任者でしたので、ものごとを進めるためには精緻に計画を立て着実に実行するという重要性を学ぶことができました。また、2006年から法学部長を3年

間、2009年からは図書館長を2年間務めました。その際に、校友の親族の方から大きな支援を受けることができ、現在衣笠キャンパスに新たな図書館の建設が進んでいるところです。

村上 …… なるほど。総長は、まさに立命館の発展と共に



歩まれてきたわけですね。昨年は、立命館大学とAPUが揃ってスーパーグローバル大学創成支援事業に採択されました。校友にとっても非常に嬉しいニュースでした。また、今年4月には大阪いばらきキャンパスが開設します。私をはじめ全

国の校友も、母校の目覚ましい改革と発展に大きな喜びを感じています。こうした様々な改革を継承・発展される総長として、今後の抱負をお聞かせください。

吉田 …… 私が入学した頃から考えると、今日の立命館の発展は、はるかに想像を超えるものがあります。今日に至る



までの先輩たちのご苦勞を思いますと、現在の到達点を守るのは当然のことであり、さらに前へ進めることが私の責務だと感じています。それをどう進めるのか。幸いにして、スーパーグローバル大学への採択・著名な海外大学との協定な

ど、すでに高い到達点を築いていますので、今後それらを早急に具体化していくことが私の責任であると思っています。話は随分遡りますが、私は岐阜県の可児町（現・可児市）から京都に出て来ました。入学前は「大学というのは、その名のとおりに大きな学校だろう」と想像していたのですが、当時の広小路キャンパスを初めて訪れた時は、「こじんまりしているな」と思ったのが率直な印象でした（笑）。隔世の感がありますね。

今、立命館が 目指すべきこと

村上 …… 総長の熱い思いをおうかがいし、大変嬉しく感じています。ちなみに私は総長とは2年違いの同世代です。京都に憧れ、四国の愛媛県から立命館大学に入学しました。ですので、当時の大学に対する印象、立命人としての誇り、母校の発展への思いなど、大いに共感するところがあります。総長がおっしゃられるように、学園は目覚ましい発展を遂げ、それと共に校友の数も随分多くなりました。現在、全国そして世界各地の様々な分野で校友が活躍し、社会からの大きな期待も感じているところです。時代によって求められる人材像も変化しますが、これからの時代に必要とされる人材像について、いかがお考えでしょうか。

吉田 …… そうですね。これからは、望むと望まざるに関わらず、全ての人が世界との関係の中で生きることになります。そのような時代に活躍するために、まず必要なのはコミュニケーション能力ではないでしょうか。これは単に語学ができるということだけでなく、自分の国・郷土



立命館大学校友会
会長

村上健治

Kenji Murakami

- 1947年 愛媛県に生まれる
- 1970年 立命館大学産業社会学部卒業
大和ハウス工業株式会社入社
- 2004年 同社 代表取締役社長
- 2011年 同社 代表取締役副会長
- 2012年 ダイワラクダ工業株式会社 代表取締役会長
- 2013年 立命館大学校友会会長に就任
現在に至る
学校法人立命館 理事も務める



立命館 総長
立命館大学長

吉田美喜夫

Mikio Yoshida

- 生年月日：1949（昭和24）年11月5日
- 学 歴：1972年3月 立命館大学一部法学部法学科卒業
1974年3月 立命館大学大学院法学研究科民事法専攻博士課程前期課程修了
1977年3月 立命館大学大学院法学研究科民事法専攻博士課程後期課程単位取得退学
- 2008年9月 博士（法学、立命館大学）
- 学内職歴：1977年4月 立命館大学法学部非常勤講師
1981年4月 立命館大学産業社会学部助教授
1990年4月 立命館大学法学部教授
2004年4月 立命館大学大学院法務研究科教授
現在に至る
- 学会活動：日本労働法学会、日本社会保障法学会、民主主義科学者協会法律部会、アジア法学会

を語ることができる能力を踏まえたコミュニケーション力です。他国や異文化を理解するためには、日本への理解の深さが不可欠でしょう。そしてもう一つは、高い倫理性だと思っています。「人格の陶冶」という言葉がありますが、教育機関として、品格を持った学生を育てる必要性を強く感じますね。「さすが立命館」と思っただけの学生を育てていかなければなりません。

村上 …… 今、倫理性という言葉があげられましたが、吉田総長が大切にされている理念や座右の銘を教えてくださいませんか。

吉田 …… 極めてシンプルですが、「信義誠実」という言葉を挙げたいと思います。これは市民社会の基本的なルールを定める法律・民法の基本原則です。つまり、「人間の信頼関係を大事にしていこう。裏切ることをしてはいけない」ということです。この言葉を実践していきたいと、常々思っています。

学園と校友会は、車の両輪

村上 …… 全国、そして世界では立命館で育った校友たちが、心豊かにたくましくがんばっています。最後に、校友へのメッセージ、そして校友会への期待をお聞かせください。

吉田 …… 私自身、これまでに校友のありがたさを実感した経験があります。少し前の話になりますが、大学で実践的な国際教養を身につけるためのプログラムを設けたときのことです。海外インターンシップの受入先を探すことは、簡単なことではありません。そこで、私は以前から交流のあったタイへ出向き、校友が活躍されている会社や工場を訪ねてまわりました。その結果、タイの校友の方々が、かなりの数の学生を受け入れてくださいました。

村上 …… そのような繋がりがあったのですね。私も昨年

は、オーストラリアやマレーシア、ミャンマーなど海外の校友のみなさんとも交流を深め、活躍を目の当たりにしました。

吉田 …… 素晴らしいですね。しかし、大学・学園が校友に頼るばかりではいけません。校友のみなさんに様々なお願いするためには、やはり大学・学園全体への信頼感が必要であり、校友の期待に応える大学・学園づくりをこれまで以上に進めることが重要になると思っています。そして校友のみなさんにも、もっと学園の資源を利用してほしいと願っています。衣笠キャンパスに新設される図書館もそうですが、大学は“知の集積地”です。校友のみなさんと“生涯繋がる大学”でありたいと思っています。それが、心からお伝えしたいことです。

村上 …… 私は常日頃から、大学と校友会は車の両輪のようなもの、大学と学生のがんばりが、全国、そして世界各地の校友に大きな勇気をもたらすと考えています。また、様々な分野や、それぞれの持ち場で校友が活躍することは、学

生たちに勇気と誇りを与えてくれます。そういう意味で、大学と校友、校友会は今まで以上に連携を図りたいですね。総長には、校友から寄せられる熱い期待を感じていただき、これまでやってきた素晴らしい改革をさらに発展させるよう、先頭に立ってがんばっていただきたいと思っています。

吉田 …… ありがとうございます。立命館が掲げている「Beyond Borders」という言葉があります。これには、自分の限界を超え、未来を切り拓くというメッセージが込められています。私自身これを実践し、母校のために全力を尽くしたいと思っています。



大阪いばらきキャンパス

2015年4月、大阪府茨木市に、アジアと世界つなぐ新キャンパスが誕生します。「アジアのゲートウェイ」「都市共創」「地域・社会連携」をコンセプトに、立命館らしい新たな展開を目指します。

いよいよ開設！

[学部] 経営学部 政策科学部 総合心理学部 (2016年度設置構想中)
[研究科] 経営学研究科 政策科学研究科 テクノロジー・マネジメント研究科 経営管理研究科 (MBA)

COMING SOON!

街と調和し、環境に配慮した大阪いばらきキャンパス。次号では、スタートを切ったキャンパスの様子を詳しく紹介します。



立地は関西一円からの交通アクセスが良好で、通学圏が大きく広がります。また、各空港へのアクセスもよく、国内外の各都市とのネットワークが広がります。



“自分らしい生き方” 考えるきっかけを届けたい



認知症の症例が報告されて100年余り。根本的な治療法が確立されておらず、患者と家族たちが抱える不安や苦しみは、いまや世界共通の課題となっている。この状況に、ドキュメンタリー映画で一筋の光を差し、国内外で高い評価を得たのが、仙台放送の太田茂さんだ。作品に込められたメッセージと、思いを聞いた。

逆転の発想で、映画のテーマに

太田 映画『僕がジョンと呼ばれるまで』は、生きる気力さえ失いかけていた認知症の高齢者が、あるコミュニケーション手法に取り組むことで、かつての自分自身を取り戻していく姿を取材したものです。彼女たちが取り組んだのは、脳科学研究の成果を元に簡単な「読み・書き・計算」を行う認知症改善プログラムです。この取り組みで認知症からの回復を目指し、笑顔を取り戻していくおばあちゃんたちの姿を追いました。

仙台放送では、約20年前から本格的に認知症の取

材に取り組みはじめ、2004年から地元、東北大学の川島隆太教授監修のもと、視聴者の脳を活性化させる世界初の番組『川島隆太教授のテレビいきいき脳体操』を制作、放送しています。私は2007年にこの番組のプロデューサーになり、番組制作と書籍化、DVD化、海外展開などを担当しているのですが、その縁でアメリカでの「初の実証研究」の計画を知り、取材の機会をうかがっていました。実際に、2011年にアメリカ・オハイオ州の介護施設での撮影が始まると、すぐに大きな壁にぶつかりました。突然、「人権保護のため、患者本人へのインタビューを禁止する」と通告されたのです。日本では経験したことがない制約だったので、困り果てましたね。そんな時、私たちは施設で備品管理係として働く男性スタッフ、ジョンと出会いました。実はこの出会いが、一つの転機になったのです。インタビューが出来ない私たちに代わり、彼から入所者に話しかけてもらうことにしました。しかし、ジョンは介護専門スタッフでもありませんし、取材の経験もありません。そこで「僕の名前を知っていますか?」という

映画紹介

第87回米国アカデミー賞
長編ドキュメンタリー部門正式出品
僕がジョンと呼ばれるまで
Do You Know What My Name Is ?



© 2013 仙台放送
映画の1シーンより。主人公のエブリンさんと、スタッフのジョン。

舞台はアメリカの高齢者介護施設。スタッフのジョンは、93歳のエブリンさんに毎日問かける。「僕の名前を知っていますか?」。返ってくるのは、いつも「いいえ」という返事。でも、簡単な「読み・書き・計算」などに挑戦するうちに、彼女の生活に変化が起きはじめる。おしゃべりを楽しむようになったり、趣味だった編み物を再び始めたり…エブリンさんとその家族には、いつしか笑顔が戻っていた。認知症の人たちが、日本で開発された取り組みで、“自分らしい”や家族との絆を取り戻していく様子を追った長編ドキュメンタリー映画。

■ 2013年アメリカドキュメンタリー映画祭観客賞(外国作品)受賞・ベルリン国際フィルム・アワード特別選考賞受賞・ロサンゼルス・ムービーアワード奨励賞受賞作品・クリーブランド国際映画祭ローカル・ヒーローズ部門、女性監督部門ノミネート

■ 2015年米国アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門正式出品

[国内での追加上映]

3月26日 福岡県 福岡市 福岡市立中央市民センター
3月28日 新潟県 佐渡市 アミューズメント佐渡
4月11日 福岡県 新宮町 そびあしんぐう
5月10日 熊本県 菊陽町 菊陽町図書館ホール
5月23日 福岡県 久留米市 えるピア久留米
6月21日 東京都 新宿区 早稲田大学大隈講堂 ほか

全国で追加上映が決定。詳しくは「僕がジョンと呼ばれるまで」公式HPで。



仙台放送
プロデューサー／監督

太田 茂さん
(’98法)



簡単な質問をしてもらうことにしました。初めは、記憶が5分間と持たないおばあちゃんたちは「分からないわ」と答えていました。ところが、簡単な「読み・書き・計算」に挑戦しているうちに、目覚ましい変化が現れたのです。ジョンとおばあちゃんの、毎日繰り返された心あたたまる交流が、やがて作品の柱となっていきました。

日本の脳科学研究から生まれた希望の物語を世界中に

治らないと言われていた認知症が、次第に改善する過程を見守ってきた太田さんは、この様子を世界中の人に届けたいと強く思うようになったと言う。

太田 私たちのカメラの前で、おばあちゃんたちはス

タッフと会話を楽しんだり、昔の趣味を再び始めたり、かつての輝きを少しずつ取り戻し始めました。しかし、変化したのは本人だけではなかったのです。家族も「昔の母が戻ってきた」と喜び、スタッフも入所者の小さな変化に敏感になるなど、施設や地域の雰囲気が大きく変わっていきました。この様子取材した私は、日本の脳科学研究の成果が、世界中の認知症患者とその家族に希望を与えている、という事実を多くの人に伝えなければと感じたのです。

しかし、仙台放送は宮城県のローカル局ですし、そもそもテレビ放送だと海外の人に観てもらえるチャンスは限られています。そこで、私たちは映画製作へと舵を切ることになりました。

丸1年間の撮影を終えて、2013年に映画が完成。まずは海外の国際映画祭に出品しました。映画祭の会場で、全米アルツハイマー協会の関係者から「この映画は認知症を正しく描いた、希望の物語だ。特に

介護の仕事を目指す若者に観てほしい」という言葉をかけられたのは印象的でした。その後、2014年春から日本全国での劇場公開が始まり、その年の冬にニューヨークとロサンゼルスでも劇場公開が始まりました。上映の輪は徐々に広がっていて、認知症と向きあう世界中の人々に支えられながら、この作品がようやく立ち立ってきたように感じています。

報道人としてのスタート

数々の映画祭で受賞し、国内外で高い評価をうけた『僕がジョンと呼ばれるまで』。太田さんがメディアの世界を目指すことになったのは、ある出来事がきっかけだったと言う。

太田 子どもの頃は、研究のように何かを積み重ねて、世界の貧しい人たちのために何か役に立ちたいと漠然と思っていました。ところが立命館大学に入学した翌年の1995年、阪神淡路大震災が起き、当時一回生だった私の価値観が大きく変わりました。自分たちの身近に大きな危機が潜んでいたことを思い知り、その事実をすぐに伝えたい、と感じたのです。それは、被災地にいた自分自身のSOSにも近い欲求だったようにも感じます。卒業後は、ふるさと東北の仙台放送に入社しました。最初は報道部に配属され、記者として、主に事件、災害、裁判などの取材を経験しました。しかし希望していた仕事と

は言え、悩みの連続でしたね。世の中には“正しい”か“悪い”かでは割り切れない、複雑な関係性で成り立っている物事がいかに多いことか。そして、そこで生きている人々にも、それぞれの人生、喜びや悲しみがあります。私たちメディアの人間は、出来事を正しく伝えることと同じくらい、カメラを向ける時には人々の気持ちに寄り添うことも大切だと学びました。

おばあちゃんたちに教えられた“自分らしく生きる”ということ

報道の現場を経験し、“人々の気持ちに寄り添う”取材を大切にしてきた太田さんだからこそ、おばあちゃんたちに起った小さな変化の瞬間を記録できたのかもしれない。

太田 この映画の製作を通して一番強く考えさせられたのは、「自分らしく生きるとは、どういうことなのか」ということです。私が出会ったおばあちゃんたちは、認知症という難しい状況にありながら、一生懸命、自分らしく生きることにチャレンジしていたのです。そんな様子を見て、今の自分はどうか、と考えました。限りある人生の中で、最期まで自分らしく生きていけるだろうか。この映画が、観る人たちにとって「自分らしく生きること」について考えてもらえる、そんなきっかけになればと願っています。

Profile

仙台放送
プロデューサー／監督

太田 茂さん（'98法）
Shigeru Ota

テレビ番組「川島隆太教授のテレビいきいき脳体操」の制作、書籍化、DVD化、海外展開、タブレット版開発などを担当。また脳科学を題材にした全国番組を制作。

- 1974年** 東京都生まれ
- 1994年** 立命館大学経済学部入学（後に法学部へ転籍）
- 1998年** 立命館大学法学部卒業
仙台放送入社 報道部記者
- 2003年** 制作部ディレクター
- 2007年** 企画制作部プロデューサー（現職）
- 2013年** 映画「僕がジョンと呼ばれるまで」（英語版）完成
- 2014年** 日本全国で公開が始まる
米国NYとLAで同時劇場公開



目指すは食料自給率100% 土の“健康診断”で農業を変える!

トマトの甘みがアップした! キャベツの収穫量が2倍になった! 土の健康診断を行い、健康状態を良くすることで、化学肥料を使わなくても農作物の生長に最適な土壌環境をつくることができるという。世界から注目を集める久保幹教授の健康診断「SOFIX®」(ソフィックス)とは、一体どんな方法なのか?



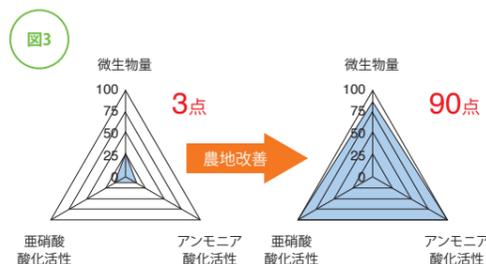
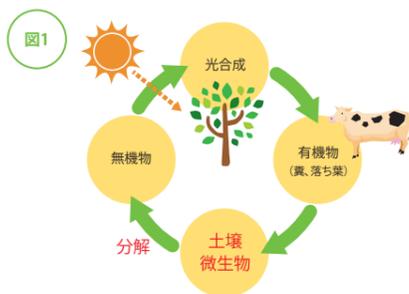
秘密は微生物にあり

日本の食料自給率は約40%と、先進国の中でも極めて低い。しかも化学肥料の原材料である地下資源は、ほぼ輸入に頼っているので、実際の自給率ももっと低いと言える。もしこの資源が底をついたら、日本の農業は…。久保教授はこの状況に危機感を抱き、「まず肥料から国産にし、土の環境を改良して日本の食

料自給率を100%にしたい」と話す。作物を育てる上で、土の健康状態は欠かせない。そこで、もともと工学専門だった久保教授が目にしたのは、「微生物」だ。バクテリアとも呼ばれるこの微生物は、土の中で落ち葉などの有機物を無機物に分解し、それを肥料にして作物が生長する。作物は動物に食べられ、その糞や落ち葉を微生物が分解…という、このサイクルが地球環境の基本だ [図1]。

この微生物の数と、微生物の餌となる窒素、炭素などの質と量がどのくらい含まれているのかを測定し、土の状態を数値で“見える化”したのが、久保教授の診断法だ [図2]。しかし1gの土の中に、数億から数十億も存在するという微生物を、どうやって数えるのだろうか。「土に含まれるDNAを採取してその量を測り、誰でもわかるように数値化しました。また、微生物にとって居心地のいい環境にするためには、どんな栄養素がどれくらい欠けているのか、それが分からなければ改良できません。この診断をもとに、足りない栄養素を適量入れることで微生物が増え、健康的な土ができます」。

化学肥料を使えば、低コストで大量の農作物を収穫することはできる。しかし化学肥料は無機物なので、微生物のエサとならず、微生物はどんどん死滅し、やがてその土地はやせ細っていく。一方、有機栽培の作業はコストが高く、肥料の量や成分を農場従事者の経験と勘に頼るため、手間がかかり再現性が低いという問題があった。当然、農作物が市場に出る時の価格も上がる。しかしこの“土壌健康診断書”があれば、有機栽培でも勘に頼ることなく、科学的な指標に基づいて、健康的な土を作り出すことができる [図3]。



生命科学部 久保 幹 教授



[写真] STUDIO ALMA・平林義章

Profile Motoki Kubo

1985年 広島大学大学院工学研究科博士課程前期課程修了
1992年 博士(工学、大阪大学)
1994年 イリノイ州立大学医学部文部省在外研究員
1997年 立命館大学理工学部助教
2002年 同 教授
2008年 同 生命科学部教授(現職)

専門は環境微生物学。研究テーマは農地肥沃度と植物生長に関する研究、土壌・水圏環境浄化・改善に関する研究、バイオエネルギーに関する研究など。2006年 安藤百福賞・第10回記念奨励部門特別奨励賞受賞。趣味は芸術鑑賞、野球、車。

味、品質、収穫量が向上する!

それでは土の環境が改良された場合、どんな成果があるのだろうか? 久保教授は有機肥料(牛糞堆肥と大豆カス)を使った農地と、化学肥料を使った農地でトマトを栽培し、比較する実験を行った。その結果、糖度は化学肥料栽培(5.9%)有機肥料栽培(7.0%)と1%以上高く、品質が向上した。また、有機肥料は化学肥料に比べ、収穫量が大きく減るが、この実験では約1.5倍の量を収穫することができた。他にも、共同研究先の企業の直営農場でキャベツの栽培に応用したところ、土の改良前に比べ、改良後は収穫量がほぼ2倍になった。またジャガイモは収穫量が3割増、といった結果も出ているという。何とも力強い、微生物たちのパワーに驚きだ。

すでにこの診断方法は、日本、中国、オーストラリア、アメリカで特許を取得

し、実社会で生かされる段階に入った。自治体や企業と連携して実用化を目指す研究では、農業生産者向けにSOFIX®診断を提供(法人・年間10サンプルまで54,000円、個人・年間5サンプルまで10,800円)し、最新のテクノロジーと伝統的な自然循環型の農法を結びつけた農業を普及させるため、様々な技術開発に取り組んでいる。この研究は、文部科学省の「革新的イノベーション創出プログラム」にトライアルとして採択された。また、この技術を応用した製品づくりも着々と進んでいる。滋賀県の水田で競走馬の寝わらや馬糞を肥料に「勝馬米」を栽培し、小西酒造が清酒にして販売したところ、第一弾は即売の売れ行きとなった。これに続き、おからを原料にした肥料で栽培されている、京都府与謝野町の「京の豆っこ米」の清酒も製品化され、2月に販売がスタート。地域でブランド商品づくりを進めるモデルになっている。

人は、自然の中で生かされている

久保教授が目指しているのは、単に農地の改善だけではない。日本の農業が抱える様々な問題の解決に挑み、生産者も消費者も納得する農業、社会システムを構築することが目標だ。それが、食の安心をつくり上げると考えている。「革新的な技術を、広くみなさんに使ってほしい、社会システムの歯車を少しでも動かしたいと思っています。私たちが生きてきた20世紀には、自然の仕組みに逆らい、環境や生物を犠牲にした結果、地球のいたるところで大きな問題を招きました。しかし私は、自然本来の仕組みの中で人間も生きていくことが、本当の豊かさだと考えています。これからは『人は大自然の中で生かされている』という意識を持つことが大切ではないでしょうか。その理念をもとに、研究を進めています」。

久保教授の研究チーム紹介

久保教授の指導のもと、院生や学部学生が環境、食と農、エネルギーの分野で熱心に研究に取り組んでいる。留学経験者や、アジアからの留学生も多い。研究室や実験場を何度も移動した今回の取材でも、研究員のディニッシュさんや向さんが率先してカメラマンを案内し、撮影に協力してくれた。



有機栽培の勝馬米で仕込んだ純米大吟醸。小西酒造のオンラインショップなどで追加販売されている。



情報発信者を育て、復興の力に

東日本大震災で大きな被害を受けながら、東北のブロック紙「河北（かほく）新報」（宮城県仙台市）は、一日も絶やさず新聞の発行を続けました。校友の大泉大介さんは、記者として被災地の実相を伝える一方、全国の大学生に被災地取材を体験してもらおうユニークな事業を立ち上げ、参加学生は200人を超えました。被災地の新聞社が挑む「情報発信者の育成」。取り組みの狙いと願いを聞きました。



河北新報社 編集局デジタル編集部 主任・記者

大泉大介 さん（'95国際） Daisuke Ooizumi

1971年 宮城県生まれ 報道部、五所川原支局、特報部、夕刊編集部、
1995年 河北新報社入社 大崎総局などを経て2011年から現部門。

救援か、取材か―。記者の葛藤

震災発生当時、僕は防災を担当する記者でした。本社で立てられないほどの揺れを感じ、おさまった後は仙台管区気象台に急行しました。そこで目にしたのは、三陸沿岸が大津波に襲われるテレビ映像。「これは長期戦になる」と覚悟しました。その後3カ月間は、津波被害が深刻だった宮城県の南三陸町に通いました。どの避難所も、寒さや食料不足などで厳しい状況です。被災者を目の前にすると、自ら救援活動を手伝いたいという思いに駆られますが、窮状を報道しない限り、外からの支援は来ない。葛藤を抱え、取材を続けました。

「自ら声を上げる人」を育てる

被害がこれだけ甚大で広域だと、報道の力だけで被災地全てのことを伝えるのは困難です。そこで感じたのは「自ら声を上げ



インターン学生の記事を添削する大泉記者。『被災地を思い続ける人』を地道に育てている（写真提供・河北新報社）

る人」の重要性。炊き出しや給水の場所、どの避難所で何が足りない、といった細やかな情報やリアルタイムのSOSは、被災者が自らインターネットに流せば広がりを生む可能性があり、有効です。とは言え、どんな情報をいかに伝えるか、明快な発信にはコツがいります。その情報編集のノウハウこそ、実は新聞社の強み。従来、紙面を作るために用いてきたこのノウハウを情報発信者の育成にも充て、一人でも多く「地域を伝えられる人」を育てることが、被災地復興と次の災害への「備え」にもなると考えました。

地方新聞社の新たな役割

情報発信者を育てる試みの一つが、大学生対象の「記者と駆けるインターン」です。学生は3～4人1組で自らアポを取って取材し、書いた記事は『河北新報オンラインコミュニティ』の特設ブログと夕刊紙面を飾ります。記者のサポートのもと約2週間試行錯誤を重ねる中で、学生たちはコミュニケーション力や記事執筆の基本を身に付けていきます。同時に取材だけではなく、津波被災地視察やボランティア活動のメニューも用意し、「自分のものさし」で現場を体感してもらうことにも努めています。2012年夏の始動から通算10期を重ね、「河北育ち」の学生は計200人を超えました。卒業後、各地の新聞社や放送局、通信社に就職した学生も少なくありません。

しかし、本当の狙いは、単に取材や記事執筆のテクニックを伝授するだけではありません。心のどこかで被災地を思い続け、社会人になった後もそれぞれの立場で行動してくれる人を育てることです。人数は少なくとも、被災地との確かなつながりが復興を支え、風化に抗う力になってほしい。地域と共にある新聞社の願いです。

立命館大学校友会東日本大震災復興支援金について

2014年11月1日～2015年1月31日に以下のみなさま方から復興支援金をお寄せいただきました。ご協力いただきましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

■ 個人（卒業年・50音順）※敬称略

個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまのお名前を非表示としています。

※卒業年、学部・研究科名は、校友会に登録されている情報に基づき記載しています。なお複数の学部・研究科を卒業・修了されている場合は、最終歴を記載しています。

■ 復興支援金・義援金 受付状況

合計 18,032,643円 (2015年1月31日現在)

個人 6,176名 13,249,151円
団体・グループ 189件 4,783,492円

■ 復興支援金の配分報告

東日本大震災復興支援特別委員会の決定に基づき、以下の通り復興支援金の第2次配分を行ないました。

〈金額〉	〈配分先と内訳〉
2,850,000円	岩手県校友会 950,000円
〈時期〉	宮城県校友会 950,000円
2015年1月30日(金) 送金完了	福島県校友会 950,000円

復興支援金募集

復興支援特別委員会は今後の復興支援事業のあり方について東北三県（岩手県、宮城県、福島県）校友会と協議し、被災地校友会による復興に向けた取り組みのサポートを目的とした「復興支援金」の募集をあらたに開始いたしました。現地校友会による復興活動を応援するために、引き続き校友の皆さまのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

※校友（個人）へのお見舞金とすることを目的とした「義援金」の受け付けは2013年7月31日をもって終了いたしました。

■ 受付方法

募集の期間や口数・金額等は定めておりません。

〈個人〉

振込み手続きの際には、振込み人名の欄に、氏名、卒業年、学部名を記入（入力）してください。

例：「リツメイ タロウ S56 ケイザイ」

学部名の記入（入力）は、以下のとおりとしてください。

法学部=ホウ	薬学部=ヤク	映像学部=エイソウ
経済学部=ケイザイ	国際関係学部=コク	理工学部=リコウ
経営学部=ケイエイ	文学部=ブン	情報理工学部=ジョウリ
産業社会学部=サン	政策科学部=セイサク	スポーツ健康科学部=スポーツ

〈団体・グループ〉

振込み手続きの際には、振込み人名の欄に、団体・グループ名を記入（入力）してください。

〈芳名の公表〉

ご協力いただいた個人、団体・グループについては、芳名を、会報「リツメイ」に掲載させていただきます。

匿名を希望される場合は、振込み手続きの際、振込み人名の欄に、氏名とともに「トクメイ」と記入（入力）してください。

例：「リツメイ タロウ トクメイ」

なお、この支援金募集に関わって、本会では領収証等の発行は行ないません。予めご了承ください。ご不明な点がございましたら、立命館大学校友会事務局（フリーダイヤル0120-252-094）までご連絡ください。

受付口座1

京都銀行 二条駅前支店
(普) 1046732 (銀行コード 0158 / 店番コード 129)
口座名義：立命館大学校友会復興支援金口
同行本・支店間での振込みの場合、窓口・ATMともに振込手数料は無料となります。

受付口座2

京都中央信用金庫 三条支店
(普) 1206103 (銀行コード 1611 / 店番コード 006)
口座名義：立命館大学校友会復興支援金口
同金庫本・支店間での窓口利用振込の場合「復興支援金の振込である旨」お申し出いただくことにより手数料が無料となります。但し、窓口以外の振込（インターネットやATM等）の場合は手数料が発生します。

受付口座3

みずほ銀行 京都中央支店
(普) 2405688 (銀行コード 0001 / 店番コード 473)
口座名義：立命館大学校友会復興支援金口
同行本支店間・みずほコーポレート銀行本支店からの振込みの場合、窓口・ATMともに振込手数料は無料となります。

受付口座4

ゆうちょ銀行口座間の振替、窓口備え付けの「払込取扱票」をご利用の場合は以下へお願いいたします。

口座記号・口座番号：00950-8-164788
口座名義（加入者名）：立命館大学校友会

他行からの振込の場合は以下へお願いいたします。

ゆうちょ銀行 ○九九店(当) 164788
(銀行コード 9900 / 店番コード 099)
口座名義：立命館大学校友会

※誠に恐れ入りますが、振込手数料についてはご負担をお願いいたします。



行事報告

2014年11月下旬～2015年2月中旬に行われた各団体の行事です(判明分)
*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<http://alumni.ritsumeiji.jp>

都道府県校友会 / 海外校友会

12/11
ハノイ校友会
11名

12/13
京都校友会総会
370名 ウェスティン都ホテル京都



12/17
インド校友会
9名 デリー近郊グルガオン

1/24
マレーシア校友会懇親会
11名 クアラルンプール市内

1/31
北海道校友会総会
80名 京王プラザホテル札幌



1/31
香港校友会2015年新年会
21名

2/7
東京校友会総会
140名 明治記念館



2/7
奈良県校友会新年懇親会
39名 料理旅館尾川



地域校友会

12/23
静岡県校友会富嶽会総会



1/24
愛媛県校友会松山支部総会
50名 いよてつ会館

2/7
新潟県上越支部主催新年会
13名 ホテルハイマート



2/8
姫路立命会校友の集い
56名 総社会館



2/8
静岡県校友会遠州会
新春懇親パーティー
46名 静岡新聞ホール



学部・学科校友会

1/16
建設会三重支部総会
31名 榊原温泉 神湯館

1/24
建代会総会
140名 ヴィアーレ大阪



1/24
埼玉立命新年会
18名 モンクール

職域校友会

1/31
北朋会
20名 ホテルライフオー札幌



サークルOBOG会

12/13
体育会男子ソフトボール部
OB総会
38名 衣笠キャンパス



その他の会

12/6
立命館大学・コンクリート系
研究室の集い
96名 BKC・ユニオンスクエア



海外の校友会から 続々と活動報告が届いています!

TOPICS



12/11 ハノイ校友会

懇親会出席者がベトナム人、日本人はほぼ半数ずつであったことは嬉しいことでした。ハノイではベトナム人の立命館卒業生は、ベトナム政府関係機関、日本の政府機関など各方面で非常に重要なポジションを占め、立命館大学の校名を当地にて轟かせております。我々、日本人卒業生もそういったベトナム卒業生の皆さんの活躍に負けぬよう、切磋琢磨し頑張っております。



12/17 インド校友会

デリー近郊グルガオンにて、インド校友会を開催しました。当日は校友9名が集まり、出張で来印された川口総長(当時)、青木総長秘書をお迎えし、アットホームな雰囲気になりました。また、更なる国際化を推進していく母校の近況を伺うことができ、立命の卒業生としての誇りをあらためて実感することができました。



1/24 マレーシア校友会

マレーシア校友会懇親会には11名の参加があり、円卓での食事、会話も盛り上がりました。今回もまだ来馬されて間もない方への情報提供やアドバイスなど、たいへん実りある交流をすることができました。また翌日には日本人学校への見学会を実施しました。マレーシア校友会では、生活情報のみならず、お互いの情報交換で毎回実りある懇親会を開催しています。

リコネクト東海 女子会企画「プリザーブドフラワー製作体験」が開催されました!

TOPICS



2014年11月29日、名古屋市でリコネクト東海のイベント「プリザーブドフラワー製作体験」が行われました。講師に産業社会学部出身の小森(旧姓:前畑)有希さんをお迎えし、女性校友9名とクリスマスリースを製作しました。(小森さんは岐阜市竜田町で、プリザーブドフラ

ワー教室"Flower Neige"を主宰されています。体験教室では、まず出来上がりを想像しながら飾りを選び、講師の小森さんと相談しながら黙々と作り上げました。約2時間で、皆さんそれぞれ個性的で、全く印象の異なるものができました!最後に、

美味しい焼き菓子をいただきながら、参加者同士にぎやかに語りました。さっそく第2回目のプリザーブドフラワー製作体験の開催も考えています。ご興味のある方、次回はぜひ一緒に作りませんか!(参加者の報告)



今後の行事予定

2015年3月～7月に
予定されている総会です(判明分)

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<http://alumni.ritsumei.jp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先	
会計学研究会OB総会	3月22日(日) 15:00	京都タワーホテル		
兵庫県校友会西宮支部総会	4月18日(土) 10:45	酒蔵通り煉瓦館レストラン		
長崎県校友会佐世保比叡会総会	4月25日(土) 18:00	セントラルホテル佐世保	児玉 寛	0956 (58) 5660
立命寄席	5月9日(土)	天満天神繁昌帝	校友会事務局	075 (813) 8216
静岡県校友会総会	5月10日(日) 14:30	クーポール会館		
国際関係学部校友会 2015年度総会・パーティー	5月23日(土) 14:00	ステーションコンファレンス東京		
奈良県校友会総会	6月13日(土) 14:00	橿原神宮養正殿	事務局	0744 (43) 5043
和歌山県校友会総会	6月20日(土)			
法学部同窓会総会	6月21日(日)	京都ロイヤルホテル&スパ		
滋賀県校友会総会	6月27日(土) 14:00	大津プリンスホテル		
大阪校友会校友の集い	7月4日(土)	大阪いばらきキャンパス	立命館大阪 梅田キャンパス	06 (6360) 4895
山口周南地区校友会総会	7月4日(土)			
香川県校友会総会	7月4日(土) 16:00	ホテルパールガーデン	穴吹 学	FAX 087 (862) 3565
青森県校友会総会	7月25日(土) 15:00	ウエディングプラザアラスカ	船水重利	017 (722) 2926
岡山県校友会総会	7月26日(日) 16:00	アークホテル岡山		

「オール立命館校友大会2015 in OIC」 10月11日(日)に開催!

TOPICS

- アカデミック企画(共催・父母教育後援会)
〈末川博と立命館〉(予定)
- 総会・懇親会・卒業30、50周年記念祝賀会を実施
- 若手、女性企画 キャンパス見学ツアー 他

※変更となる可能性もあります。

今年の校友大会は、4月開設の大阪いばらきキャンパスで開催されます!大会の詳細情報は、次号261号(6月下旬発行)および262号(9月下旬発行)、立命館大学校友会ホームページ特設サイト(公開予定)にて順次お知らせしますので、どうぞご期待ください!みなさん、今年は立命館の新たな展開のステージとなる新キャンパスでお会いしましょう。見学を兼ねてぜひご参加ください!



オール立命館校友大会2014 in 岡山の様子

校友会未来人財育成基金

校友による新たな「後輩・母校支援」の形



立命館大学校友会は、母校に学ぶ後輩を支える恒常的で息の長い支援の具体策として「校友会未来人財育成基金（以下、基金）」の創設を大学に申し入れ、感謝の意をもって了承されました。基金は立命館大学への寄付となります。校友会は立命館大学と共に基金の募集推進を2012年10月から行っており、**2015年1月31日時点でご支援者1,854名、ご寄付件数5,342件、総額51,427,430円**のご支援をいただいています。皆様のご協力に感謝申し上げます。校友一人ひとりが主人公となり、「立命館の未来を創る」活動に、あなたもぜひご参加ください！

「立命館オリジナルミニゴフル」の販売がスタートしました！

基金による後輩・母校支援の輪をより拡げるためのグッズ販売がスタートしました！昨年までRFS*を務められた兵庫県校友会の田中實顧問（'62年・法）の活動が契機となり、「ゴフル」の商標登録をもつ神戸風月堂の代表取締役社長・下村治生常任幹事（'10年・院経営管理）のご協力で、「立命館オリジナルミニゴフル」が完成しました。売上の一部が基金への寄付金となります。

蓋には立命館の原点・広小路学舎や、学祖・西園寺公望先生揮毫の「立命館」の文字がデザインされています。12月より立命館大学の生協で販売が開始され、1ヶ月で売上げ千個突破の人気商品になっています。今後、校友大会等でも販売予定ですので、ぜひお買い求めください！

*RFS (Ritsumeikan Future Supporter / 立命館未来サポーター)
：都道府県における基金の募集推進に中心的役割を担う校友。

立命館オリジナルミニゴフル



1缶 432円(税込)

2缶セット
(エンジ・白各1)
864円(税込)

★バニラ・ストロベリー・チョコの3つの味があります！

募集要項

1. 寄付の金額

- 個人の場合／ひと口1,000円からご支援いただけます。
(継続的な寄付【毎月・毎年・年2回】をぜひお願いします)
- 法人の場合／ひと口の金額は特に定めておりません。

2. 募集期間

期間に定めはありません。

3. 寄付の目標額（第1次活用プラン）

10億円（2012年10月1日～2020年3月31日）

4. 申込方法

① WEBで申込む

立命館大学校友会のホームページよりお申込みください。
簡単な手続きで完了いたします。
クレジットカードをはじめ銀行振込・コンビニ決済など多様な方法にてご寄付いただけます。

<http://gift2r.info>



←携帯電話からのアクセスはこちら！

※一部機種によっては
ご覧いただけない場合がございます。



② 書面で申込む

校友会事務局に資料をご請求ください。
銀行振込・口座振替にてご寄付いただけます。

5. 第1次活用プラン（2012年～2020年）

「学生×校友×京都」グローバル人材育成交流拠点の設置
～過去・現在・未来を結ぶ空間、校友の経験値を後輩に繋ぐ出発点～

6. 税制上の優遇措置について

本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。

お問合せ先
(受付時間：土日祝を除く9:00～17:30)

■ 校友会未来人財育成基金に関しては・・・立命館大学校友会事務局 075-813-8216
■ 寄付の受入れ、税制上の優遇措置に関しては・・・立命館 総務部 寄付事務局 075-813-8110

都道府県校友会・学部校友会 連絡先一覧 2015年2月23日現在

校友会本部役員

会長	村上 健治	'70産社	前・大和ハウス工業(株)代表取締役社長	副会長	林 幸雄	'73産社	(株)電広エイジェンシー代表取締役社長
副会長	飛鳥井雅和	'64法	(有)ASUKAI企画取締役	副会長	佐藤友美子	'75文	追手門学院大学地域文化創造機構特別教授
	高崎 秀夫	'67法	(株)京都銀行代表取締役頭取		森川 典子	'81産社	ポッシュ(株)取締役副社長
	小野 守通	'69経営	(株)タクト相談役	監事	佐竹 力総	'70法	(株)美濃古代表取締役社長
	粕井 憲	'69経済	(財)南都経済研究所会長		伊藤 昇	'71法	元・(学)立命館総務部長
	福元 寅典	'72経済	前・(株)南日本新聞社専務取締役		鈴木 治一	'91法	植松・鈴木法律事務所弁護士
松村 勝弘	'72院経営	立命館大学大学院経営管理研究科特別任用教授					

都道府県校友会

校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学北海道校友会	千廣 隆章	006-0805 札幌市手稲区新発寒五条1-8-1 中川 均 様	011-251-3373
立命館大学東北北海道校友会	合田 賢二	080-0010 帯広市大通南21-18-2 勇昇印刷 本田公一 様	0155-23-7414
立命館大学青森県校友会	水木 洋	030-0803 青森市安方1-5-17 船水重利 様	017-722-2926
立命館大学岩手県校友会	菊池 宏	020-0802 盛岡市つつじが丘7-3 酒井博忠 様	019-654-3893
立命館大学宮城県校友会	下村 泰雄	984-0831 仙台市若林区沖野4-5-20 柏原 晋 様	022-286-9928
立命館大学秋田県校友会	今野 謙	010-1436 秋田市大住2-4-19 今野 謙 様	018-831-1250
立命館大学山形県校友会	三浦 孝治	990-2324 山形市青田南8-2 三浦孝治 様	023-624-0864
立命館大学福島県校友会	桑原 勇健	963-8877 郡山市堂前町3-33 馬場幸哉 様	024-922-4964
立命館大学茨城県校友会	木村 幸夫	310-0903 水戸市堀町2247-8 木村幸夫 様	029-252-8401
立命館大学栃木県校友会	笠原 朋雄	329-1104 宇都宮市下岡本町3792-4 笠原朋雄 様	028-673-1783
立命館大学群馬県校友会	石橋 博	370-3521 高崎市棟高町1802-409 石橋 博 様	027-372-8422
立命館大学埼玉県校友会	小玉 秀生	104-0041 東京都中央区新富1-16-8 エクセルアート(株)内 榎本哲郎 様	03-3552-2201
立命館大学千葉県校友会	山口 富彌	274-0063 船橋市習志野台3-12-14-203 山口 富彌 様	047-462-8029
立命館大学東京校友会	竹内美奈子	100-0005 千代田区丸の内1-7-12シピアタワー 8階 立命館東京キャンパス	03-5224-8188
立命館大学神奈川県校友会	野口 邦夫	230-0071 横浜市鶴見区駒岡1-10-E-304 社労士のぐちくにを事務所 野口邦夫 様	080-6721-0071
立命館大学新潟県校友会	小野 守通	950-0982 新潟市中央区堀之内南2-15-1 小畑正敏 様	025-247-2478
立命館大学富山県校友会	田村 哲朗	939-8212 富山市掛尾町198 福田 豊 様	076-425-3192
立命館大学石川県校友会	加納 裕	921-8103 金沢市つつじが丘107 木場密雄 様	076-243-5806
立命館大学福井県校友会	品谷 義雄	910-8510 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉協議会 専務理事 品谷義雄 様	0776-24-2339
立命館大学山梨県校友会	佐野 宣以	400-0065 甲府市貢川2-5-33 久保田忠行 様	055-227-5136
立命館大学長野県校友会	大槻 四郎	390-0822 松本市神田1-28-2 降幡信秀 様	0263-25-0279
立命館大学岐阜県校友会	鷺見 泰裕	503-0807 大垣市今宿4-32-1 (株)大垣麵房内 房野麻紀子 様	0584-74-3036
立命館大学静岡県校友会	大場 勝	420-0882 静岡市葵区安東2丁目8-5 佐藤友清 様	054-245-5612
立命館大学愛知県校友会	林 幸雄	461-0004 名古屋市長区葵3-15-31住友生命千種ニュータワービル14F (株)電広エイジェンシー 加藤智大 様	(FAX) 052-937-1250
立命館大学三重県校友会	山川 和俊	516-0053 伊勢市中洲町1651-1 山川和俊 様	0596-28-5509
立命館大学滋賀県校友会	辻 淳夫	520-8686 大津市浜町1-38 (株)滋賀銀行システム部 高津知仁 様	077-521-2440
立命館大学京都校友会	布垣 豊	604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 立命館大学 校友・父母課	075-813-8216
立命館大学大阪校友会	佐藤友美子	530-0018 大阪市北区小松原町2-4大阪富国生命ビル14階 立命館大阪梅田キャンパス	06-6360-4895
立命館大学兵庫県校友会	水田 宗人	658-0016 神戸市東灘区本山中町4丁目10番5号 伊藤四朗 様	078-451-7751
立命館大学奈良県校友会	粕井 憲	633-0053 桜井市大字谷125-13 土田次郎 様	0744-43-5043
立命館大学和歌山県校友会	村上 長保	640-8222 和歌山市湊本町1-10-1-405 和田好史 様	073-432-7039
立命館大学鳥取県東部校友会	本多 達郎	680-0874 鳥取市叶122 西垣ビル (株)アド・ネットワーク内 西垣佳則 様	0857-30-0555

校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学鳥取県西部校友会	秦 伊知郎	683-0037 米子市昭和町25-1 サンイン技術コンサルタント(株)内 大野木昭夫 様	0859-32-3308
立命館大学島根県校友会	石倉 徳章	690-0007 松江市御手船場町572-2 和田裕之 様	0852-21-9907
立命館大学岡山県校友会	守屋 博司	700-0903 岡山市北区幸町7-14 天水 幸町店 守屋博司 様	086-232-0945
立命館大学広島県校友会	松浦 洋二	731-5115 広島市佐伯区八幡東2丁目28-27 田中龍次 様	082-928-0132
立命館大学広島県東部校友会	小田 正己	720-0808 福山市昭和町6-1 福山電業(株) 島田 斉 様	084-922-6361
立命館大学山口県校友会	清弘 和毅	753-0043 山口市宮島町7-21 中村史朗 様	083-924-0283
立命館大学宇部小野田校友会	江本 郁夫	755-0027 宇部市港町1丁目11番30号 宇部市教育委員会港町庁舎 森島正信 様	0836-34-8604
立命館大学徳島県校友会	鎌田 啓三	770-0874 徳島市南沖洲2-7-33 鎌田啓三 様	088-664-2344
立命館大学香川県校友会	松浦 康隆	760-0071 高松市藤塚町2-12-15-404 穴吹 学 様	087-862-3565
立命館大学愛媛県校友会	松本 等	791-8022 松山市美沢1-1-19 石田二郎 様	089-925-2547
立命館大学高知県校友会	森山 泰宏	781-2110 吾川郡いの町4016-1 平井雅章 様	088-893-3410
立命館大学福岡県校友会	清家 邦敏	816-0092 福岡市博多区東那珂3-6-62 大成印刷(株) 清家邦敏 様	092-472-2621
立命館大学北九州校友会	藤田 卓也	804-0025 北九州市戸畑区福柳木2-3-11 初村雅敬 様	093-882-9240
立命館大学佐賀県校友会	白武 悟	842-0051 神埼市千代田町黒井172 増田定次 様	0952-44-4248
立命館大学長崎県校友会	横山 正人	850-0037 長崎市金屋町4-5 (株)長崎ガードシステム内 山口孝司 様	095-825-3795
立命館大学熊本県校友会	隈部 幸一	860-0971 熊本市中央区大江4-2-30-606 飯田俊之 様	090-1386-8809
立命館大学大分県校友会	岡崎 信行	870-0128 大分市森108-83 佐藤昌彦 様	097-521-5392
立命館大学宮崎県校友会	高橋 一身	880-0926 宮崎市月見ヶ丘5-1-1フォンテ月見ヶ丘三番館202 南 英輝 様	0985-44-1975
立命館大学鹿児島県校友会	福元 寅典	890-0053 鹿児島市中央町16-9 川窪宏一 様	099-253-3336
立命館大学沖縄県校友会	糸洲 昇	900-0005 那覇市天久2-28-23-203 島袋 健 様	090-7587-0858

学部校友会

衣笠キャンパス 603-8577 京都市北区等持院北町56-1				びわこ・くさつキャンパス 525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1			
校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号	校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学法学部同窓会	赤木 文生	法学部事務室内	075-465-8175	立命館大学経済学部同窓会	住野 公一	経済学部事務室内	077-561-3940
立命館大学文学部校友会	中小路宗隆	文学部事務室内	075-465-8187	立命館大学数物会	河野 俊彦	理工学部数学物理学系事務室内	06-6969-8111
立命館大学産業社会学部校友会	古谷 寛	産業社会学部事務室内	075-465-8185	立命館大学生命学会(旧立命館大学応化会)	白井 総	生命科学部・薬学部事務室内	077-561-2658
立命館大学国際関係学部校友会	林 夏音	国際関係学部事務室内	075-465-1211	立命館電友会	瀬見 英利	理工学部電子システム系事務室内	077-561-2662
立命館大学映像学部同窓会	大矢 侑輝	映像学部事務室内	075-465-1990	立命館大学機友会	大内 章	理工学部機械システム系事務室内	077-561-2664
				立命館大学建設会	山崎 糸治	理工学部環境都市系事務室内	077-561-4911
				立命館大学情報会	上嶋 明	情報理工学部事務室内	077-561-5295
				立命館大学スポーツ健康科学部・同窓会	田畑 泉	スポーツ健康科学部事務室内	077-561-3760

大阪いばらきキャンパス 567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150			
校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学経営学部校友会	奥田 直幸	経営学部事務室内	072-665-2090
立命館大学政策科学部同窓会	小原 弘己	政策科学部事務室内	072-665-2080

海外校友会 (順不同)

立命館大学北カリフォルニア校友会 立命館大学ロスアンジェルス校友会 立命館テキサス会 立命館大学シカゴ校友会 立命館ニューヨーク校友会	立命館大学バンクーバー校友会 立命館大学英国校友会 立命館大学ドイツ校友会 立命館大学インド校友会 立命館大学インドネシア校友会	立命館サイゴン校友会 立命館大学ハノイ校友会 立命館大学タイ王国校友会 立命館大学シンガポール校友会 立命館大学マレーシア校友会	在韓立命館大学同門会 立命館大学台湾校友会 立命館大学香港校友会 立命館大学北京校友会 立命館大学上海校友会	立命館大学広州校友会 立命館大学モンゴル校友会 立命館大学シドニー校友会 立命館大学ミャンマー校友会
---	--	--	--	---

証明書発行・施設利用連絡先

－立命館はご卒業後もあなたのそばに－

各種証明書の発行や施設利用、生涯学習支援についてご案内いたします。

用件	窓口	手続き、施設紹介など
各種証明書の申し込みについて	<p>【衣笠キャンパス】</p> <p>◆法学部事務室 (法学部／法学研究科) TEL.075-465-8175</p> <p>◆文学部事務室 (文学部／文学研究科) TEL.075-465-8187</p> <p>◆産業社会学部事務室 (産業社会学部／社会学研究科) TEL.075-465-8184</p> <p>◆国際関係学部事務室 (国際関係学部／国際関係研究科) TEL.075-465-1211</p> <p>◆映像学部事務室 (映像学部／映像研究科) TEL.075-465-1990</p> <p>◆衣笠独立研究科事務室 (応用人間科学研究科) TEL.075-465-8375 (先端総合学術研究科) TEL.075-465-8348 (言語教育情報研究科) TEL.075-465-8363</p>	<p>卒業学部・研究科の事務室にお越しいただくか、封書でお申し込みください。直接お越しの際は、必ず身分証明書(運転免許証・健康保険証等)をご持参ください。郵送でお申し込みの際は、下記の必要事項を明記し、『発行手数料分の定額小為替または郵便切手』と『返信用封筒(切手を貼り、送り先を明記)』、身分証明書のコピーを同封のうえ、お送りください。なお、ご不明な点がございましたら、各学部事務室までお問い合わせください。</p>
	<p>【びわこ・くさつキャンパス】</p> <p>◆経済学部事務室 (経済学部／経済学研究科) TEL.077-561-3940</p> <p>◆スポーツ健康科学部事務室 (スポーツ健康科学部／スポーツ健康科学研究科) TEL.077-561-3760</p> <p>◆理工学部事務室 (理工学部／理工学研究科) TEL.077-561-2625</p> <p>◆情報理工学部事務室 (情報理工学部／情報理工学研究科) TEL.077-561-5202</p> <p>◆生命科学部事務室 (生命科学部／生命科学研究科) TEL.077-561-5021</p> <p>◆薬学部事務室 (薬学部／薬学研究科) TEL.077-561-5021</p>	<p>【必要事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●氏名・フリガナ(英文申請時はローマ字も) ●卒業年月 ●卒業学部・学科・専攻 ●生年月日 ●郵送先(現住所) ●連絡先電話番号(屋間に連絡がとれる電話番号) ●利用目的(簡単に) ●申請される証明書の種類と枚数、和文／英文の別、厳封の有無。 (「学力に関する証明書(教員免許授与申請用)」を申請される場合は、本籍地と証明書の提出先もご記入ください) ●手数料の支払い方法と金額(「郵便切手600円分」など) ●身分証明書(コピー)の種類 <p>【手数料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業(修了)証明書、成績証明書、学力に関する証明書(教員免許授与申請用)、在学期間証明書(在学中に休学があった場合は、休学期間を含めて記載)、退学証明書：1通300円 ※英文証明書も同額です
	<p>【大阪いばらきキャンパス】</p> <p>◆経営学部事務室 (経営学部／経営学研究科) (3月24日～) TEL.072-665-2090</p> <p>◆政策科学部事務室 (政策科学部／政策科学研究科) (3月24日～) TEL.072-665-2080</p> <p>◆OIC独立研究科事務室 (テクノロジー・マネジメント研究科) (経営管理研究科) TEL.072-665-2100</p>	<p>【返信用封筒・郵送料の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●証明書3通まで、厳封なしの場合：長型3号封筒に、切手82円を貼付 ●証明書3通まで、厳封ありの場合：角型2号封筒に、切手120円を貼付 <p>そのほかご不明な点は、ご卒業の学部・研究科事務室にお問い合わせください。</p>
	<p>【朱雀キャンパス】</p> <p>◆プロフェッショナルスクール事務室 (法務研究科) TEL.075-813-8270 (公務研究科) TEL.075-813-8274</p>	
図書館の利用	<p>◆衣笠図書館 TEL.075-465-8217</p> <p>◆メディアセンター (BKC) TEL.077-561-2634</p> <p>◆メディアライブラリー (BKC) TEL.077-561-3943</p> <p>◆朱雀リサーチライブラリー TEL.075-813-8257</p> <p>◆OICライブラリー (4月1日オープン) TEL.072-665-2520 www.ritsumei.ac.jp/library/koyu/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●利用登録申請が必要です。下記の必要書類をご用意のうえ、衣笠図書館1階インフォメーションカウンター、メディアセンター1階サービスカウンター、メディアライブラリー2階サービスカウンター、朱雀リサーチライブラリーカウンターのいずれかで所定の手続きをお済ませください(土日に申請いただいた場合は、後日の発行となることがあります)。 ●申請は、閉館時刻の1時間前まで受け付けています。 ●開館日・開館時間は、ホームページにてご確認ください、お問い合わせください。 <p>【申請にあたってご用意いただくもの】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.次のいずれかの書類の原本(現住所の確認をさせていただきます)。 運転免許証・健康保険証・住民票の写し(発行後1カ月以内) 2.校友会会員証(終身会費納入証)(お持ちでない方は、図書館カウンターにお問い合わせください) 3.利用申請書(図書館所定用紙)

用件	窓口	手続き、施設紹介など
キャンパスの利用	<p>◆立命館東京キャンパス 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー 8階 TEL.03-5224-8188 http://www.ritsumei.ac.jp/tokyocampus/</p>	<p>東京キャンパスは、企業の本社が集まる丸の内JR東京駅日本橋口出口に直結するサビアタワー 8階にあります。東京キャンパスでは、首都圏における本学学生の就職活動の支援や校友会活動の支援などを行っています。また校友に限らず社会人を対象にした公開講座も開講しています。詳しくはHPをご覧ください。 ※来訪には入館手続きが必要となりますので、お越しの際には事前にご連絡ください。 ※校友への各種証明書発行はしていません。</p>
キャンパスの利用	<p>◆立命館大阪梅田キャンパス 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル14階 就職活動関係 TEL.06-6360-4893 14階 大阪オフィス TEL.06-6360-4895 5階 社会人大学院関係 TEL.06-6360-4892 http://www.ritsumei.ac.jp/osakaumedacampus/</p>	<p>立命館大阪梅田キャンパスは、社会人大学院(MBA、MOT、言語教育情報研究科、法務研究科)、一般公開講座を開講し、学生の就職活動支援や国際学術交流(立命館孔子学院大阪学堂および同済大学教育研究室を付設)などの事業を行なっています。さらに、立命館大学大阪校友会・父母教育後援会の皆様への対応、入試情報の提供なども行なっています。 ※校友への各種証明書発行はしていません。</p>
末川記念会館の利用	<p>◆末川記念会館 TEL.075-465-8234 http://www.ritsumei.ac.jp/mng/gl/suekawa/</p>	<p>末川博名誉総長の生前の書齋を復元したメモリアルルーム、京都地方裁判所から移設した貴重な陪審法廷、故白川静名誉教授の研究成果をもとに、東洋文字文化の教育・普及および研究の振興を図る「白川静記念東洋文字文化研究所」、講義室、会議室(事前申込要)、レストランなどがあり、立命館土曜講座も行なっています。研究会や公演会にご利用ください。</p>
大学院への進学	<p>◆各研究科の事務室 [TEL.P.22参照] または ◆衣笠大学院課 TEL.075-465-8195 http://www.ritsumei.ac.jp/gr/</p>	<p>立命館大学大学院では、各研究科において積極的に社会人を受け入れ、多様な入試方式を用意しております。また、大学院の科目等履修生・聴講生制度もあります。入試説明会や模擬講義等も開催しておりますので、大学院への進学に興味のある方は、各研究科の事務室までお問い合わせください。</p>
エクステンションセンターの利用	<p>◆エクステンションセンター [衣笠] TEL.075-465-8172 [BKC] TEL.077-561-3942 [OIC] TEL.072-665-2120 (3月27日～) http://www.ritsumei.ac.jp/extension/</p>	<p>エクステンションセンターでは、進路に直結する国家資格をはじめ、専門職・キャリアアップのための講座や、学科の特色を活かした多彩な講座を開講しています。立命館大学、立命館大学大学院、立命館アジア太平洋大学、立命館アジア太平洋大学大学院のいずれかを卒業、または修了している方は「エクステンションセンター校友特別受講制度」が適用されます。</p> <p>【エクステンションセンター校友特別受講制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●制度内容 立命館が提携している専門機関で実施される特定の講座を受講する際、割引料金を適用する制度です。 ●対象講座 司法試験、公認会計士、公務員、弁理士、税理士、司法書士、日商簿記1級を目指す試験対策講座。講座内容については事前にご確認ください。 ●利用方法 エクステンションセンター窓口へお申し込みください。申込書はホームページからダウンロードできます。 ●提携専門機関 辰巳法律研究所 http://www.tatsumi.co.jp/ 大原学園 http://www.o-hara.ac.jp/ TAC http://www.tac-school.co.jp/
校友サロンの利用	<p>[衣笠] 国際平和ミュージアムロビー (1階および2階) ◆国際平和ミュージアムオフィス (国際平和ミュージアム1階) http://www.ritsumei.ac.jp/mng/er/wp-museum/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●火～日曜日 9:30～16:30 (休館：月曜日、祝日の場合は翌日。夏期および年末年始の休館期間ほか) ●2階ロビーにお茶の自販機設置(1階ロビーでの飲食はご遠慮ください) ●国際平和ミュージアム常設展示等を無料でご見学いただけます。ご希望の方は1階教育文化事業課窓口にお申し出ください。無料見学は、校友ご本人と同伴の若干名に限らせていただきます。
	<p>[BKC] コアステーション3階ラウンジ ◆コアステーション1階キャンパス事務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●月～土曜日 9:00～20:00 (休室：日曜日、夏期および年末年始の休暇期間) ●コーヒー等の自販機設置 ●ご利用の際は、コアステーション1階キャンパス事務課へお越しください。 (執務時間：月～金曜日 9:00～17:30)
	<p>[朱雀] 中川会館：6階校友ロビー ◆校友会事務局(朱雀キャンパス6階)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●月～金曜日 9:00～17:30 (休室：土・日曜日、夏期および年末年始の休暇期間) ●1階学園本部エリア受付にお申し出の上、6階校友会事務局にお声かけください。 ●コーヒー等の自販機設置。
	<p>[OIC] 立命館いばらきB棟フューチャープラザ1階</p>	<p>後日ホームページ等でご案内します。</p>
<p>○いずれも事前申し込みは不要です。時間外の対応は致しかねますのでご了承ください。 ○衣笠およびBKCの校友サロンは、一般の方や教職員との共用スペースです。校友専用ではないことを何卒ご理解ください。 ○各サロンとも、校友団体の総会等、大勢でのご利用には適しません(おおむね1グループ10名以内でのご利用を想定しております)。 ○夏期および年末年始の休室期間のお問い合わせ、キャンパスマップのご請求等、詳細は校友会事務局へご連絡ください。 ○アクセスマップ http://www.ritsumei.jp/accessmap/index_j.html 立命館大学校友会事務局(校友・父母課) http://alumni.ritsumei.jp/ TEL.075-813-8216 E-mail:alumni@st.ritsumei.ac.jp</p>		

大学の業務日時手続き、施設紹介など	
通常の業務日時	月～金曜日 9時～17時30分
通常の休業日	土・日曜日、祝日、夏期・年末・年始休暇 ※図書館、国際平和ミュージアム等の休日は別途定めます。

住所等の変更ご連絡先	
立命館大学校友会事務局(校友・父母課)	TEL.075-813-8216 FAX.075-813-8217
住所変更専用フリーダイヤル	TEL.0120-252-094 FAX.0120-252-095
校友会ホームページからも変更可能です ▶ https://alumni.ritsumei.jp/procedure/entry/	

SPORTS スポーツ

問い合わせ先：スポーツ強化センター
 075-465-8167

女子陸上競技部

**2014富士山女子駅伝
 (2014全日本大学女子選抜駅伝競走)で
 2連覇を達成**

(12月23日 静岡県富士市、富士宮市)



大会2連覇を果たした女子陸上競技部のみなさん



ゴールテープを切る最終走者の津田さん

2014富士山女子駅伝において、女子陸上競技部が2連覇を達成しました。1区では大森菜月さん(スポ健2)が粘り強い走りですぐにタスキを繋ぐと、2区の岩井朝香さん(スポ健1)が1位を奪取しました。続く3区の園田聖子さん(スポ健2)、4区の菅野七虹さん(経済2)5区の和田優香里さん(スポ健1)は1位を明け渡すことなく走りきり、6区の太田琴菜さん(スポ健1)は区間新記録の走りですぐに7区の津田真衣さん(経営4)にタスキを託しました。最終走者となった津田さんは険しい登りが続くコースを物ともせず区間賞を獲得する会心の走りですぐにゴールテープを切りました。本大会の優勝により、同部は2013年に続く大学女子駅伝2冠を達成しました。

立命館宇治高等学校硬式野球部

第87回選抜高校野球大会へ出場決定

(1月23日 立命館宇治中学校・高等学校)

立命館宇治高等学校硬式野球部の第87回選抜高校野球大会へ出場が決定

しました。昨年の秋季京都府高等学校野球大会および秋季近畿地区高等学校野球大会での準優勝が評価されました。今回は、2010年の第82回選抜大会出場から5年ぶり3度目の甲子園出場となりました。また、2015年が立命館宇治高等学校20周年、前身の宇治高等学校50周年という節目の年であり、記念すべき年の出場となりました。出場が決定した当日は、チャールズ・フォックス校長が出場決定の連絡を受け、グラウンドで待機していた部員たちに出場決定を報告し、みんなで喜びを分かち合いました。大会は、3月21日に甲子園球場で開幕します。



出場を喜び部員たち



出場決定の連絡を受けるフォックス校長

相撲部

大元貴志さんが初場所で角界デビュー

(1月8日 東京都 両国国技館)

相撲部の大元貴志さん(産社4)が、入間川部屋に入門し、1月11日から開催された初場所でデビューを果たしました。相撲部では、2回生時に第37回西日本学生個人体重別選手権大会の135キロ以上級で準優勝するなど、

チームを引っ張る存在として活躍。初場所では、序ノ口の取組の前に行われる「前相撲」にて3勝0敗の成績を収めました。今後は角界を舞台としたさらなる活躍が期待されます。



前に出る相撲が持ち味の太元さん

スキー部

**伊藤さつきさんが
 2015 World Championshipsに出場**

(1月18、19日 オーストリア クライシュベルク)



競技中の伊藤さん

2015 World Championshipsにおいて、伊藤さつきさん(スポ健3)が出場し、モーグルで26位、デュアルモーグルで22位の成績を収めました。伊藤さんは、昨年行われたフリースタイルスキーのワールドカップ第1戦において15位となり、世界選手権への出場権を獲得。スポーツ健康科学部の田畑泉教授が科学的に効果を立証した「TABATAプロトコル」をトレーニングに取り入れるなど鍛錬を重ね、最近では世界ジュニア2013デュアルモーグル8位、第84回宮様スキー大会国際競技大会優勝など活躍しています。伊藤さんの世界トップレベルでの活躍に注目です。

CULTURE/ART 文化・芸術

問い合わせ先：学生オフィス
 075-465-8167

将棋研究会

**第44回 全日本学生将棋団体対抗戦
 (学生王座戦)で3年ぶり8回目の優勝**

(12月25～27日 三重県四日市市)

第44回全日本学生将棋団体対抗戦において、将棋研究会が3年ぶり8回目の優勝を果たしました。学生王座戦は、全国8地区の予選を勝ち抜いた10大学が集まり、学生日本一を決める大会です。7人制の団体戦で、総当たりのリーグ戦で頂点を競います。1日目は、優勝候補の立命館大学、早稲田大学、東京大学、京都大学の4大学が全勝し、2日目からは4大学の直接対決となりました。3日目まで優勝の行方がつれ込む展開となりましたが、立命館大学は最終戦の相手、東京大学に勝利し、優勝を決めました。今大会行われた9戦で全勝を収め、全勝賞を獲得した同部の中川慧梧さん(産社4)は、1月11、12日に開催された第29回全国オール学生将棋選手権戦(個人戦)においても優勝を果たし、個人でも全国タイトルを手に入れました。



優勝を果たした将棋研究会のみなさん



獲得した優勝カップ

CAMPUS ACTIVITIES 学生活動

問い合わせ先：学生オフィス
 075-465-8167

「Assembly for Peer Supporters 2014」を開催

(12月18日 衣笠キャンパス)

ピア・サポーターとして活動する学生たちが学生同士の学び合いについて考える「Assembly for Peer Supporters (APS) 2014」(主催：教育開発推進機構)を開催しました。2013年度に続く2度目の開催となった本企画は「仲間の支援を通じて自身の学びと成長を深化させる」という共通の目的を持つピア・サポーターたちが、団体の枠を超えて、ピア・サポーター同士、関連する教職員とのつながりを構築し、活動の更に高度化・活性化させることを目的としています。企画当日は、ワークショップで作成したツールを活用して、学びのコミュニティを新たなかたちに発展させることを目指した初年次生と留学生の交流企画など、ピア・サポート団体の連携企画に関する報告が行われました。会場の参加者からは、本企画の継続性の課題や卒業生や高校生を含めた世代を超えた連携など、今後の展開についても活発に意見が述べられました。



参加した各団体の代表学生たち

第1回 Ritsレインボーウィークを開催

(12月16～25日 衣笠キャンパス)

「立命館をカラフルに!」を合言葉に、学内におけるマイノリティの認知を広め、誰もが自分らしく過ごせる大学づくりを目指して、学生有志が「Ritsレインボーウィーク実行委員会」を組織し、「第1回 Ritsレインボーウィーク」を開催しました。期間中、有識者やマ

イノリティの当事者のみなさんを招いた講演会やパネル展示を実施。最終日には、立命館大学が「誰もが自分らしく過ごせる学びの場」になるためには何が必要かを学生が話し合い、具体的な政策を考え、提言書を作成する「レインボーサミット」を開催しました。さまざまな企画を通して、学生同士が話し合い、お互いの理解を深め合う貴重な機会となりました。



Rits レインボーウィーク実行委員会のみなさん

**クリスマスを彩る!滋賀県最大級の
 プロジェクションマッピングイベント
 を映像学部生がプロデュース**

(12月20～24日 滋賀県彦根市 ビバシティ彦根)

映像学部でメディアアートの制作に取り組む登録団体「REM」(レム)のメンバーが中心となって、建物の壁面に音楽と合わせて映像を映し出すプロジェクションマッピングイベント「みんなのクリスマス」が開催されました。本企画は、ビバシティ彦根と立命館大学映像学部の産学連携プロジェクトとして行われ、地域住民のみなさんに、クリスマスを家族や友人たちと楽しく過ごし、絆を深めてもらうことを目的に今回初めて実施されました。当日は幅広い年代の方が作品を鑑賞し、スマートフォンで写真を撮る方や音楽に合わせて踊る子どもたちの姿も見られました。



専門知識と最先端の技術を駆使して作り上げた映像作品

文部科学省「革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM)」に採択

文部科学省が10年後の社会を見据えて設定した3つのテーマ「少子高齢化先進国としての持続性確保」「豊かな生活環境の構築(繁栄し尊敬される国へ)」「活気ある持続可能な社会の構築」へ向けたチャレンジングな研究開発に最長9年間、拠点あたり年間1億~10億程度の支援を行うプロジェクト「革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM) 拠点」(以下COI)事業に、立命館大学が研究リーダーを務める「運動を生活カルチャー化する健康イノベーション」拠点が昇格しました*。関西の私立大学では初の採択となります。本学では、持続可能な社会の実現のために解決が急務である地球規模の課題に焦点を絞り、学内から公募した研究事業に対して集中的に自己資金を投入し発展させることを目的とした研究機構「R-GIRO (Ritsumeikan Innovation Research Organization)」を2008年度に発足させました。今回のCOI採択において、本学の政策的・組織的な取り組みによる研究成果が、日本の革新的イノベーションとして評価されることとなりました。



プロジェクトの全体像
*本プロジェクトは、平成25年度にトライアル拠点としてスタートとし、今回COI STREAM拠点として昇格することになりました。

100円朝食利用者が累計10万人突破!産学連携で学生の朝食をもっと豊かに! 父母教育後援会とカルビー、サブウェイ、生活協同組合による朝食プロジェクトがスタート

立命館大学父母教育後援会が、学生たちの健康促進および、生活リズムの改善を目的に2013年12月にスタートした「100円朝食」の利用者が10万人を突破しました(2014年10月時点)。1日平均で約900名が利用

し、学生一人あたりで換算すると、約3回は食べたことがあるという計算になります。また、これまでは、和食メニューを中心に提供していましたが、学生からの要望を受け、100円朝食の趣旨に賛同いただいた、カルビー株式会社(以下カルビー)および日本サブウェイ株式会社(以下サブウェイ)、立命館生活協同組合との産学連携による洋食の新メニューがスタートしました。第1弾として、びわこ・くさつキャンパス(以下BKC)で、カルビーのフルグラ(オーツ麦、ライ麦などの穀類を焼き上げたグラノーラにフルーツをミックスしたもの)を12月15日(月)~24日(水)の期間限定で提供。これに続く第2弾として、1月6日(火)からBKCにあるサブウェイの店舗で立命館オリジナルの朝食メニューの提供が開始されました。産学連携による100円朝食の提供は全国で初めての取り組みとなります。



カルビーのフルグラ



サブウェイの立命館オリジナル朝食メニュー

学生サンタが心温まるクリスマスを届ける 岩手県大船渡市でボランティアバス企画を実施

立命館災害復興支援室は、12月19日(金)夜から22日(月)朝にかけて、東日本大震災の被災地である岩手県大船渡市で活動するボランティアバス企画(後方支援スタッフ派遣プロジェクト第28便)を実施しました(学生23名、教職員2名が参加)。12月20日(土)には、岩手県陸前高田市で津波被害を視察し、震災の語り部による震災時の様子や防災研修を受講。大船渡市に到着後の夕食時には、立命館大学の卒業生で大船渡市役所に勤める平野桃子氏を招き、食事を囲みながら大船渡市の復興状況を伺いました。12月21

日(日)には、学生たちは大船渡市で開催されたイベント「サンタが町にやってくる!」プロジェクトに参加し、一般のボランティアの方々とともに、サンタの衣装を着て市内各地を歩き、市内の子どもたちにクリスマスプレゼントを届けました。



子どもたちにプレゼントを届ける学生たち

「川口清史総長への感謝の集い」を開催

12月31日(水)、川口清史・立命館前総長が2期8年の任期を満了されました。任期満了に先立ち、12月24日(水)に「川口清史総長への感謝の集い」が開催され、教職員約600名が参加しました。式典は立命館大学男声合唱団メンネルコールによる学園歌斉唱で幕を開け、是永駿・立命館アジア太平洋大学長、田畑泉・立命館大学スポーツ健康科学部長、浮田恭子・立命館小学校長から「感謝のことば」が贈られました。川口前総長はご挨拶の中で、総長として果たしてきた責任や役割を振り返られ、更なる学園の発展への期待を述べました。式典後半では、学生・児童からの川口前総長へのスペシャルメッセージ映像が放映され、女子陸上競技部のコーチや総長秘書を務めた職員から花束が贈呈されました。



花束を贈呈された川口前総長

滋賀県と立命館大学との連携・協力に関する包括連携協定を締結

1月9日(金)、滋賀県と立命館大学は、それぞれが有する人的・物的資源を有効に

活用して協働することにより、滋賀の活性化を図ることを目的として、相互の連携と協力に関する包括協定を締結しました。協定締結に至る経緯として、1994年に立命館大学がBKCを開設して以来、産学官による共同研究開発など、積極的に連携事業を展開してきたことに加え、滋賀県内の大学生のほぼ半数である17,500名がBKCに通学していること、さらにはBKC開設20周年を迎えたことがあげられます。今後は、学生による滋賀・びわこブランドの発信や滋賀発の産業の創造など連携・協力を強力に推進していきます。



握手を交わす三日月大造・滋賀県知事(写真右)と吉田美喜夫・立命館大学長(写真左)

産学農で「白雪 純米大吟醸 与謝野機神」を共同開発し、2月6日(金)から発売

1月29日(木)、立命館大学生命科学部久保幹研究室、京都府与謝野町、小西酒造株式会社は、産学農により共同開発した「白雪純米純大吟醸与謝野機神720ml瓶詰」(以下、清酒 与謝野機神)の販売にあたり、与謝野町役場加悦庁舎にて、研究成果の報告と商品発表会を実施しました。今回の取り組みは、農業を成長産業へ転換するため、生産・加工・販売を一体化する6次産業化へ向け、久保幹・生命科学部教授が生物指標に基づく土壌肥沃度診断(SOFIX)を用い、土の健康診断を実施。SOFIXを用いて栽培された「京の豆っ子米」を100%使用した純米大吟醸(清酒 与謝野機神)のラベルには与謝野町特産の丹後ちりめん(絹織物)がデザインされま

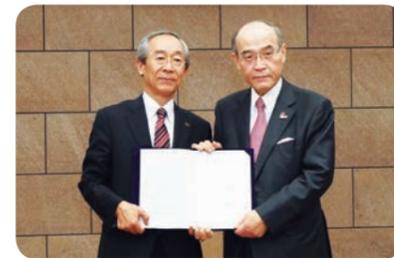


記者会見の様子(写真左が久保教授)

した。なお、本商品は2月6日(金)より限定1,500本で出荷され、イオン草津店、イオン茨木店、イオン伊丹店、小西酒造株式会社白雪寿蔵ショップ(兵庫県伊丹市)他に、販売されています。

石川県と就職協定を締結

1月30日(金)、立命館大学は石川県と就職支援に関する協定を締結しました。この協定により、立命館大学は石川県で就職を希望する学生に対し、県主催の就職説明会や県内企業のインターンシップ受け入れに関する情報提供、独自の学内就職セミナーや企業説明会、県内での保護者セミナーの開催など、U・Iターン就職支援・促進に向けた取り組みを県と連携して行います。なお、本学と都道府県との就職支援に関する協定締結は徳島県、広島県、高知県、香川県、北海道(包括協定)、長野県、愛媛県、鳥取県、岡山県に続き10件目となります。協定締結式には、谷本正憲・石川県知事と吉田美喜夫・立命館大学長が出席し、固い握手の下、協定を締結しました。



谷本知事(写真右)と吉田学長(写真左)

Jリーグ・立命館「JHC教育・研修コース」立命館マネジメント講座(基礎)を5月より開講

立命館大学とJリーグは、Jリーグ・Jクラブひいては日本のプロスポーツ界の将来を担うマネジメント人材(将来の経営候補者)を育成するために、「Jリーグ・立命館「JHC教育・研修コース」立命館マネジメント講座(基礎)」を2015年5月より開講することとなりました。本講座は、Jリーグの人材育成構想「Jリーグヒューマンキャピタル」と立命館大学が重要課題に据える「社会人教育プログラムの更なる充実」にもとづくものです。受講生は、1年次に、立命館大学が提供する「ビジ

ネススクール科目」「スポーツビジネス科目」とJクラブ社長やGM、強化育成部長などが講義を行う「Jリーグ・Jクラブ科目」の3つの科目群から学ぶ「立命館マネジメント講座(基礎)」を履修します。2年次は1年次修了後に、より高度で実践的な知識・経験の修得を希望する者から選抜を行い(若干名)、Jリーグと有期雇用契約を結んだ上で、Jリーグや各Jクラブで実践的な研修を行なう「Jリーグ研修(実践)」を通じて将来のキャリアデザインへとつなげていきます。2月14日(土)、15日(日)にはJFAハウスにおいて講座説明会が行われ、466人の参加者が集まりました。



記者会見での村井満・Jリーグチェアマン(写真左)、長田豊臣・学校法人立命館理事長(写真右)

サイバー犯罪の脅威に向けて情報理工学部が京都府警察と連携・協力を開始

2月3日(火)、情報理工学部は京都府警察と「サイバーセキュリティ分野を中心としたICT人材の育成カリキュラムを協働開発するための連携・協力」について、共同記者会見を実施しました。今後、日々高度化するサイバー犯罪やサイバー攻撃に対し、捜査能力と捜査に必要なICT技能の両面を兼ね備えた警察官の育成に取り組みます。なお、これまでも警察と大学等研究機関が捜査技術に関わる共同研究を行う事例はありましたが、教育・研究機関と警察による人材育成にかかる連携は全国初の試みです。大学にとっても、ますますニーズの高まるセキュリティ分野の教育・研究の発展につながる事が期待されます。



小林文彦・京都府警察 京都市警察部長(写真左)と仲谷善雄・情報理工学部長(写真右)

立命館大阪梅田キャンパス 2015年度 公開講座のご案内

大阪・京都文化講座(前期) 大阪・京都の遺跡を読み解くー考古学研究最前線ー

●コーディネーター 大阪大学大学院文学研究科教授 和田 章男/立命館大学文学部教授 藤巻 正己

開催日	講師名	講演タイトル	受講料
1 5/18(月)	長友 朋子(大阪大谷大学文学部准教授)	大阪の先史時代ー弥生文化の盛行と変質ー	1回 1,500円 7回以上一括申込の場合、10,000円
2 5/25(月)	矢野 健一(立命館大学文学部教授)	縄文時代の京都	
3 6/1(月)	福永 伸哉(大阪大学大学院文学研究科教授)	卑弥呼時代の大阪	
4 6/8(月)	下垣 仁志(立命館大学文学部准教授)	平安京前夜ー割拠する古墳時代の首長たちー	
5 6/15(月)	中久保辰夫(大阪大学大学院文学研究科助教)	野中古墳と河内政権	
6 6/22(月)	高 正龍(立命館大学文学部教授)	瓦からみた平安京	
7 6/29(月)	高橋 照彦(大阪大学大学院文学研究科教授)	土器からみた平安京	
8 7/6(月)	木立 雅朗(立命館大学文学部教授)	京都の近現代を考古学するー伝統工芸と戦争を中心にー	

木津川計 講座(『上方芸能』発行人、元立命館大学教授)

ゆきしものへのバラード

開催日	講演タイトル	受講料
1 4/17(金)	幽霊ー恨みつらみを晴らすではー	1回 1,500円 全6回一括申込の場合、7,500円
2 6/26(金)	鬼ー忘れまじ守護と予祝の神をー	
3 8/28(金)	地獄ー獄卒の鬼が現われてからー	
4 10/23(金)	地域語(方言)ー滅びへの弔鐘がー	
5 12/11(金)	藤山寛美ー帰らぬ喜劇の時代にー	
6 2016年2/26(金)	わが街ーわが大阪に与ふる哀歌ー	

安斎 育郎 講座(立命館大学名誉教授、安斎科学・平和事務所所長)

「てぶくろ」と「ろくぶて」

開催日	講演タイトル	受講料
1 5/12(火)	キスは好きー回文の妙ー	1回 1,500円 全6回一括申込の場合、7,500円
2 7/14(火)	パンドロームとシモードニラップ	
3 9/8(火)	新幹線沿線監視ーリニア新幹線計画をめぐってー	
4 11/10(火)	長き夜の遠の睡りの皆目醒め波乗り船の音の良きかな	
5 2016年1/12(火)	死にたいタニシー原子炉や田螺はここに住むと云ひー	
6 2016年3/8(火)	保安院全員アホ?ー福島原発事故の課題と展望ー	

会場 ▶ 立命館大阪梅田キャンパス(大阪富国生命ビル5階)
時間 ▶ 14:00~15:40(講演90分、質疑応答10分)
定員 ▶ 各回130名【先着順】 ※事前申込
定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。
※詳細は立命館大阪梅田キャンパスホームページをご覧ください。
<http://www.ritsumeai.ac.jp/osakaumedacampus/>

立命館大阪オフィス
(開室時間:月~金 9:00~17:30/休祝日除く) ※土日閉室
〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル14階
TEL:06-6360-4895 FAX:06-6360-4894
E-mail:osaka-kz@st.ritsumeai.ac.jp

立命館東京キャンパス 2015年度 公開講座のご案内

講座名	開催日時	詳細
立命館孔子学院東京学堂 中国語講座	コースによって異なります。	18:30-20:00 http://www.ritsumeai.ac.jp/mng/cc/confucius/
「金融と法」東京講座	前期:4/11-7/24 後期:9/19-12/12	水・金曜日 18:30-21:40 土曜日 13:00-17:50
ウォールストリートジャーナル、「WSJ」で学ぶ金融英語 実践講座	4/15、5/20、6/17、7/8、8/5、9/16、10/14、11/11、12/9、1/13、2/10、3/9	毎月水曜日 19:00-20:30 http://jp.wsj.com/sp/seminar/english/
第9回税法連続公開東京講座	2015年8月・9月予定	土曜日 13:30-16:45
立命館西園寺塾	2015年4月~2016年1月予定	土曜日 13:00-17:00 http://www.ritsumeai.ac.jp/saionji-juku/
Jリーグ・立命館JHC教育・研修コース 立命館マネジメント講座(基礎)	2015年5月~2016年2月予定	火・木曜日 18:45~21:45(2コマ開講) ※不定期に土曜・日曜日に開講 ※夏期集中の開講、一部オンデマンド授業あり

その他にも開講を予定しています

- コミュニティビジネス・6次化チャレンジセミナー
- 医療経営講座
- 国際公務員セミナー
- メディア塾 など

立命館東京キャンパス TEL:03-5224-8188
お問い合わせ先
講座の詳細はホームページでご確認ください。
http://www.ritsumeai.ac.jp/tokyocampus/course_guide/

+R なる人

「強さの限界」を追い求めて

大元貴志 さん(産業社会学部4回生)
相撲部

1月に行われた大相撲初場所。入間川部屋に入門した立命館大学相撲部(以下相撲部)の大元貴志さん(産業社会学部4回生)が、序ノ口の取組の前に行われる「前相撲」でデビューを飾った。

大元さんが相撲を始めたのは、中学生時代。助っ人を頼まれて、とある相撲大会の団体戦に出場したことがきっかけだった。大元さんの活躍もありチームは3位に。試合を見ていた、後の母校の先生に声をかけられ、高校では相撲部に入部。高校時代は、高校総体で県大会優勝、中国大会3位の成績を収めるなど、その才能を開花させていった。立命館大学への進学を決めたのは、観戦に訪れたインカレの団体戦で、相撲部の活躍を目の当たりにしたことが決め手となった。他大学にはない団結力と会場全体を引き込む熱のこもった取り組みに圧倒された。

相撲部に入部して感じたことは、良い意味で上下関係がなく、厳しい中であつても部の雰囲気非常にいいこと。週6回の練習では、四股、摺り足などの基本練習や部員同士のぶつかり稽古などに2時間集中して取り組む。練習では、監督、コーチ先輩も、手取り足取り指示はしない。言葉ではなく、先輩の胸を借り、ぶつかり合って感じたこと



吉田美善夫・学校法人立命館総長(写真前段右)に表敬訪問をした入間川親方(写真前段左)と大元さん(写真前段中央)

から自分の課題を考え、その克服に日々取り組んでいく。全体練習が終わった後、大元さんは、ウエイトトレーニングで筋力強化を図ってきた。

2回生の時、西日本学生個人体重別選手

権の135キロ以上級で準優勝するなど、順調に力を付けていった。入部した頃に比べれば、間違いなく技術も向上し、身体も強くなっている。練習にも、トレーニングにも手を抜く



大元さんの学生時代の取り組みの様子

ことなく取り組んでいる。でも、「何かがおかしい」。相撲部の中心となった3回生の頃から、そんな違和感を覚え始めた。チームの中心として勝たなければならないという気持ちが先走り、考えすぎるあまり、持ち前の「前が出る相撲」が影を潜めていった。次第に「受ける相撲」が多くなり、思うような成績を上げられない日々が続いた。

正課では、教職課程の単位取得を含めた教育を中心に、幅広い分野に積極的に取り組んできた。4回生となり、卒業が近づいてくる中で、進路については小学校教員の道へ進むことも考えていた。しかし、自分の相撲人生が不完全燃焼のまま終わってしまってもいいのかわ。どこまで強くなることができるのか。「自分の限界に本気で挑戦したい」その一心が、夢見る全てがある場所「大相撲」への挑戦を決意させた。

「1年で幕下、2、3年で幕下上位に定着、4年で関取になりたいと考えています」と今後の具体的な目標を語ってくれた大元さん。「立命館大学で学んだ全てを活かして、角界でも多くの方々に愛される力士になれるよう、一日一日を大切に頑張っていきます。応援よろしく申し上げます」と校友のみなさんへのメッセージを語ってくれた。立命館スピリッツを持った力士の活躍を心から応援したい。

INFORMATION

校友消息 (判明分)

訃報

井田俊隆氏 本学名誉教授 9月6日 逝去 70歳	柳ヶ瀬孝三氏 本学名誉教授 1月15日 逝去 70歳	中西恒彦氏 本学名誉教授 1月28日 逝去 71歳
阪本欣三郎氏 本学名誉教授 11月6日 逝去 86歳	加藤直樹氏 本学名誉教授 1月18日 逝去 73歳	西田宗旦氏 元立命館アジア太平洋大学副学長 1月21日 逝去 73歳

お知らせ

校友会 HPリニューアル 動画配信スタート!

パソコン、携帯電話、スマートフォンからさらに見やすく便利になりました。会報りつめいと連動して、予告動画もスタート! 誌面では見られない校友たちの活躍、取材や撮影の様子をご覧ください!

 <http://alumni.ritsumeijp/>

立命館大学校友会

検索

BOOKS

校友会へご寄贈くださいました本の中から紹介させていただいております。

- ◆生田一舟氏 (90歳) 著
『ブッダに学ぶ賢者のマネジメント』 アスペクト * 1600円+税
- ◆水谷草道氏 (68歳) 著
『青春の竜安寺道』 文芸社 * 1500円+税
- ◆中田安治氏 (60文) 著
『写真集 すばらしき、アメリカントレイン』 成山堂書店 * 3400円+税



校友会『りつめい』の編集に携わったのは“広小路時代”から。その間、20年近く学生の進路・就職関係部署にも関わったこともあって、広報委員として校友会と現役学生(新校友)の接点の役割もあるとの思いがありました。毎年3月の新校友歓迎号では新校友の座談会、先輩校友と新校友との往復書簡など意識的に企画を実施してきましたが、思いを実現するには先輩校友のご協力、ご支援なくては実現できませんでした。なかでも、校友会としての組織的支援が確立する以前から熱心に応えていただいた、住野公一さん【'70 経: 前東京校友会会長】、平林幸子さん【'71 法: 現京都中央信用金庫副理事長】、野口邦夫さん【'74 法: 現神奈川県校友会会長】佐藤由美子さん【'75 文: 現大阪校友会会長】にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。(Y・T)

編集室から

本が大好きで一種の活字中毒症なのですが、友人の薦めで電子書籍の端末を手に入れました。はじめは相当に違和感があったのですが、使ってみてとても役立つのは文字の大きさを自由に調整できることです。若い方には問題ないのですが、年を重ねると読みにくくなるので、これは有り難い。また古典などにでてる読みにくい単語は、軽くクリックすると瞬時に解説文がでてくるのでストレスなく読み進められます。一方、ビジネス書には赤ペンで書き込むクセがあるので、これまでどおりに紙書籍の方が便利ですし、やはり本屋さんでゆっくりお気に入りの本を探る楽しみは何者にも代えがたく、アナログ本とデジタル本の二本立てでこれからも楽しんでいこうと思っています。季節の変わり目、校友の皆様もどうぞご自愛ください。(西村仁)

春になると、スポーツシーズン到来で、立命館出身の選手達も各方面で活躍してくれていますが、私が期待したいのは、プロ野球の楽天イーグルスの金刃憲人投手です。金刃投手は、ドラフトの希望入団枠で巨人に入り、2007年の開幕から先発投手として、前半戦は7勝をあげ大いに活躍してくれました。私のゼミの指導教授で、当時は既に立命館を離れ関東の大学に移籍されていた先生から、テレビで見ていた金刃投手がOBであることを聞き、その活躍を大いに喜んだものでした。金刃投手は、その年の後半から故障続きで、一昨年に楽天に移籍していますが、今年こそかつてのような輝きを見せて欲しいものです。金刃投手の活躍で、卒業後も何かと気にかけていただいた先生の記憶も甦ってきます。(日下部和弘)

先日、やむなく故郷の実家を手放すことに決めた。幼い頃、親と過ごし、友達と遊び、夜遅くまで受験勉強に動んだ大学入学までの時間が詰まった空間。それだけに寂しいものがある。私たち校友にとって、母校とは「実家」のような存在ではないだろうか。母校に帰れば、大学時代にタイムスリップした気分になり、また元気に日常に戻ることができる。どんなに時代が過ぎても、校友にとっての「実家」は、いつまでも凛としていて欲しい存在であろうと思う。桜が咲く頃には、立命館大学に大阪いばらきキャンパス(OIC)が開設され、多くの学生を迎え入れる。少子化が進む中、諸先輩方から脈々と継承されてきた立命館。これからも持続的に発展していくことが期待されるように感じる。(加藤良直)

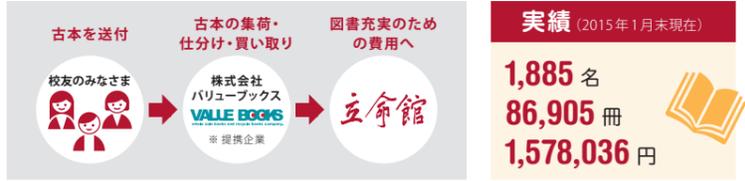
BOOKS FOR BOOKS

～立命館の本活～

新卒業生向け 特別キャンペーン実施中!

この3月に卒業された皆様につきましては、3月1日～4月30日の間にお申込みいただくと、通常時の20%アップで査定され本学に寄付されます。ご卒業を機にご不要になった本があれば、ぜひご協力をお願い申し上げます。

●どのような仕組みですか?



●手続きの方法は?

- ①書籍を段ボール箱に入れる。
- ②電話(バリューブックス 0120-826-292)かWEBで集荷を依頼する。
 - ※お電話の場合は右の「申込書」をキリトリ線に沿って切り取り、必要事項をご記入のうえ段ボール箱に入れてください
 - ※5冊以上であれば送料は無料です

詳しくは  **WEB** をご覧ください。

お問合せ先 学校法人立命館 総務部 寄付事務局 TEL: 075-813-8110 (平日 9:00～17:30)

お申込みに関してのご注意

買取額は市場価格等を考慮して(株)バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申込みいただくに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

BOOKS FOR BOOKS ～立命館の本活～申込書

1. 本申込書記入者(以下、私)は、私が所有する書籍等を株式会社バリューブックスに引き渡し、その売却代金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します(現物寄付ではありません)。
2. 私は、株式会社バリューブックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
3. 私は、株式会社バリューブックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報をご本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的のみに使用することを了承します。

ご記入日 年 月 日 **送付段ボール箱数** 箱

学校法人立命館 理事長 長田豊臣殿
学校法人立命館の設置する学校の教育および研究の充実に本物品の売却代金を寄付します。

フリガナ

お名前 _____

生年月日 西暦()年()月()日

住所 (〒 -) _____

電話番号 _____

E-mail _____ @ _____

寄付目的 立命館学園の図書充実のため

本学との関係(任意)

- 卒業生 卒業西暦()年 卒業校・学部()
 教職員 元教職員 在校生父母・卒業生父母
 お子様(在籍校・卒業校())

今後、本学の各種行事等のご案内を差し上げる場合がございます。 案内等を希望しない希望されない方は右記にチェックをしてください。

事務局記載欄 **買取価格** 円 **団体ID** 98

<キリトリ>

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

2015年度春季特別展

山本宗補写真展 「戦後はまだ…刻まれた加害と被害の記憶」

フォトジャーナリスト 山本宗補が取材した国内外70人の戦争体験者の肖像写真と証言を展示。様々な戦争体験から加害と被害が複雑に絡み合う戦争の実像に迫ります。



福島菊次郎 (2011年撮影/山本宗補)

- 関連企画** 聴講無料 ※当日、参観料が必要です。
 山本宗補によるギャラリートーク&講演会
 5月3日(日) 13:30～15:30
 林博史(関東学院大学教授、現代史)による講演会
 5月30日(土) 13:30～15:30
 ※詳細はHPをご覧ください。

第92回ミニ企画展示

医の倫理 -過去・現在・未来- ～日本医学会総会 2015 関西に向けて～

日本の医学者・医師がかつての戦争中に行った「人体実験」などの非人道的な行為を史実に沿って展示します。 企画: 同展企画実行委員会

第93回ミニ企画展示

絶望の島から希望の島へ「クリオン島」 ～ハンセン病と差別の中に生きる人々～

世界最大のハンセン病隔離島という過去を持つフィリピン・クリオン島。今なお続く不当な差別の中、強く生きる人々の姿や想いを映した写真展。
 企画: Messenger Culion 金原運
 現在ハンセン病闘病中の青年



特別企画展示 無言館/京都館 -いのちの画室- 開設10周年企画 手島守之輔・伊藤守正 -ふたりの被爆画学生の絵- 展

会期	開館時間
2015年度春季特別展 山本宗補写真展「戦後はまだ…刻まれた加害と被害の記憶」 5月3日(日)～7月4日(土)	午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)
第92回ミニ企画展示 医の倫理 -過去・現在・未来- ～日本医学会総会 2015 関西に向けて～ 4月2日(木)～4月14日(火)	休館日 月曜日、祝日の翌日(ただし5/4(月)は開館。4/30(木)、5/6(水)は休館)
第93回ミニ企画展示 絶望の島から希望の島へ「クリオン島」～ハンセン病と差別の中に生きる人々～ 4月19日(日)～5月24日(日)	観覧料 一般400円(350円) / 中・高生300円(250円) / 小学生200円(150円) ()は20名以上の団体料金 / 障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料。 「国際博物館の日」5/18(月)は休館日のため、前日5/17(日)を無料公開。 ※常設展示(地階・2階)は、上記展示期間以外でも見学することができます。
特別企画展示 無言館/京都館 -いのちの画室(アトリエ) - 開設10周年企画 手島守之輔・伊藤守正 -ふたりの被爆画学生の絵-展 7月1日(水)～8月25日(火)	

開館時間
午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日
月曜日、祝日の翌日(ただし5/4(月)は開館。4/30(木)、5/6(水)は休館)

観覧料
一般400円(350円) / 中・高生300円(250円) / 小学生200円(150円)
()は20名以上の団体料金 / 障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料。
「国際博物館の日」5/18(月)は休館日のため、前日5/17(日)を無料公開。
※常設展示(地階・2階)は、上記展示期間以外でも見学することができます。

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展
有期企画
2015年4月25日(木)まで
(校友: 8名/入館無料)
校友会「りつめい」
No.200